

ダイワファンドラップ インデックスプラス・シリーズ

ダイワファンドラップ 外国株式最小分散ファンド (為替ヘッジあり)
ダイワファンドラップ 外国株式最小分散ファンド (為替ヘッジなし)
ダイワファンドラップ 外国投資適格社債ファンド (為替ヘッジあり)
ダイワファンドラップ 外国投資適格社債ファンド (為替ヘッジなし)
ダイワファンドラップ コモディティ・プラス・ファンド

運用報告書(全体版)

第5期

(決算日 2021年6月15日)

(作成対象期間 2020年6月16日~2021年6月15日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。
さて、「ダイワファンドラップ インデックスプラス・シリーズ」は、このたび、第5期の決算を行ないました。
ここに、当作成期の運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先(コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00~17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

<2739>
<2740>
<2741>
<2742>
<2738>

ダイワファンドラップ 外国株式最小分散 ファンド (為替ヘッジあり)

運用報告書(全体版) 第5期

(決算日 2021年6月15日)

(作成対象期間 2020年6月16日~2021年6月15日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/株式	
信託期間	無期限	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	外国株式最小分散マザーファンドの受益証券
	外国株式最小分散マザーファンド	世界(日本を含みます。)の金融商品取引所上場のETF ※このファンドにおいてETFとは上場投資信託証券および上場投資法人債券をいいます。
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	ベビーファンドの株式実質組入上限比率	
	マザーファンドの株式組入上限比率	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、海外の株式を対象としたETFに投資し、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先(コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00~17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

設定以来の運用実績

決算期	基準価額			MSCIコクサイ指数 (円ヘッジベース)		投資信託 受益証券 組入比率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額		
	(分配落)	税 分	込 配	み 金	期 騰				落 中 率	(参考指数)
	円		円		%	%	%	百万円		
1 期末 (2017年 6 月15日)	10,690		0		6.9	11,071	10.7	69.6	25.2	166
2 期末 (2018年 6 月15日)	11,123		0		4.1	12,054	8.9	67.4	27.0	355
3 期末 (2019年 6 月17日)	12,120		0		9.0	12,074	0.2	68.1	27.3	466
4 期末 (2020年 6 月15日)	11,370		0	△	6.2	12,067	△	66.8	27.6	783
5 期末 (2021年 6 月15日)	14,147		0		24.4	16,570	37.3	64.7	32.1	861

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) MSCIコクサイ指数 (円ヘッジベース) は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCIコクサイ指数 (円ヘッジベース) の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCIコクサイ指数 (円ヘッジベース) は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 投資信託受益証券および投資信託証券の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

期首：11,370円

期末：14,147円（分配金0円）

騰落率：24.4%（分配金込み）

■ 基準価額の主な変動要因

外国株式最小分散マザーファンドを通じて、海外の株式を対象としたETF（※）に投資し、為替ヘッジを行い運用した結果、基準価額は上昇しました。主に、保有するETF価格の上昇（現地通貨ベース）がプラス要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※当ファンドにおいてETFとは、上場投資信託証券および上場投資法人債券をいいます。

年 月 日	基 準 価 額		MSCIコクサイ指数 (円ヘッジベース)		投資信託 受益証券 組入比率	投資信託 証 券 組入比率
	円	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
(期首) 2020年6月15日	11,370	—	12,067	—	66.8	27.6
6月末	11,366	△ 0.0	12,172	0.9	66.1	27.7
7月末	11,910	4.7	12,749	5.7	67.1	27.9
8月末	12,231	7.6	13,567	12.4	67.7	27.4
9月末	11,949	5.1	13,048	8.1	66.7	27.3
10月末	11,741	3.3	12,825	6.3	67.2	27.3
11月末	12,695	11.7	14,278	18.3	67.8	27.6
12月末	12,831	12.8	14,638	21.3	66.7	27.7
2021年1月末	12,867	13.2	14,804	22.7	68.8	27.8
2月末	12,844	13.0	14,999	24.3	64.2	31.3
3月末	13,375	17.6	15,448	28.0	65.0	31.4
4月末	13,804	21.4	16,280	34.9	66.0	31.7
5月末	13,979	22.9	16,324	35.3	64.7	32.1
(期末) 2021年6月15日	14,147	24.4	16,570	37.3	64.7	32.1

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2020. 6. 16 ~ 2021. 6. 15)

外国株式市況

外国株式市場は上昇しました。

米国株式市場は、新型コロナウイルスの感染再拡大などによる調整局面もありましたが、ワクチン開発や接種の進展に伴う経済活動正常化への期待を背景に、堅調な推移となりました。欧州株式は、政治的不透明感や感染再拡大への警戒感から軟調な推移が続きましたが、2020年11月以降は、ワクチン開発の進展や英国とEU（欧州連合）の通商交渉合意などをきっかけに上昇しました。新興国株式は、いち早く感染拡大封じ込めに成功した中国の経済回復などを背景に、おおむね上昇しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンド

外国株式最小分散マザーファンドを通じて、海外の株式を対象としたETFに投資します。

保有実質外貨建資産については、為替変動リスクを低減するため、保有外貨および各ETFの取引通貨売り／円買いの為替取引を行います。

外国株式最小分散マザーファンド

主に海外の株式を対象とし、価格変動リスクを抑える運用成果をめざすETFに投資を行います。

各ETFの投資効率分析などを踏まえ、効率的なETFへの配分をめざし、またポートフォリオ全体のリスクを注視し、信託財産の成長をめざします。

なお、ETFへの投資にあたっては、大和証券株式会社から助言を受けます。

ポートフォリオについて

(2020. 6. 16 ~ 2021. 6. 15)

当ファンド

外国株式最小分散マザーファンドの受益証券の組入比率を高位に維持しました。

保有実質外貨建資産については、為替変動リスクを低減するため、保有外貨および各ETFの取引通貨売り／円買いの為替取引を行いました。

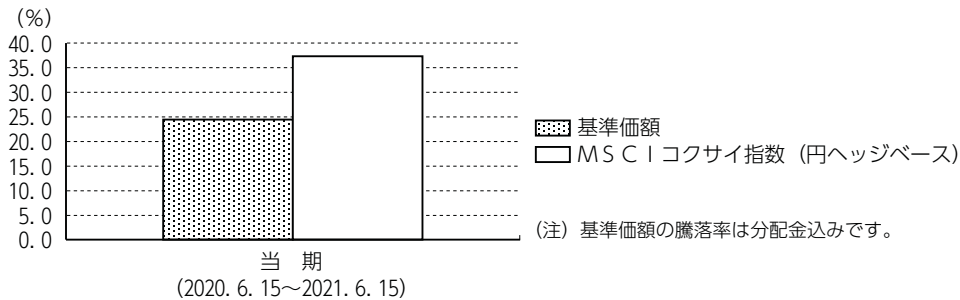
外国株式最小分散マザーファンド

海外の株式を対象としたETFに投資しました。また、投資効率分析などを踏まえて、ETFの配分比率の見直しを行いました。

2021年2月に、米国株で構成されるiシェアーズMSCI米国ミニマム・ボラティリティ・ファクターETFの配分比率を引き下げ、インベスコS&P中型株低ボラティリティETFを全部売却しました。一方、相対的に株価位置が低位であると判断した欧州株のウエートを高めるために、iシェアーズ・エッジMSCI欧州ミニマム・ボラティリティUCITS ETFの配分比率を引き上げました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期は、経費控除後の配当等収益が計上できなかったため、収益分配を見送らせていただきました。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項目	当 期 2020年6月16日 ～2021年6月15日	
	当期分配金（税込み）	(円)
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	4,147

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



今後の運用方針

当ファンド

外国株式最小分散マザーファンドを通じて、海外の株式を対象としたETFに投資します。

保有実質外貨建資産については、為替変動リスクを低減するため、保有外貨および各ETFの取引通貨売り／円買いの為替取引を行います。

外国株式最小分散マザーファンド

主に海外の株式を対象とし、価格変動リスクを抑える運用成果をめざすETFに投資を行います。

各ETFの投資効率分析などを踏まえ、効率的なETFへの配分をめざし、またポートフォリオ全体のリスクを注視し、信託財産の成長をめざします。

なお、ETFへの投資にあたっては、大和証券株式会社から助言を受けます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2020. 6. 16~2021. 6. 15)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	64円	0.506%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は12,700円です。
（投 信 会 社）	(54)	(0.423)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(7)	(0.055)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(3)	(0.027)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	4	0.029	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（投資信託受益証券）	(3)	(0.022)	
（投資信託証券）	(1)	(0.007)	
有 価 証 券 取 引 税	0	0.000	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（投資信託受益証券）	(0)	(0.000)	
（投資信託証券）	(0)	(0.000)	
そ の 他 費 用	6	0.047	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(3)	(0.023)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(1)	(0.005)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(2)	(0.019)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	74	0.582	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

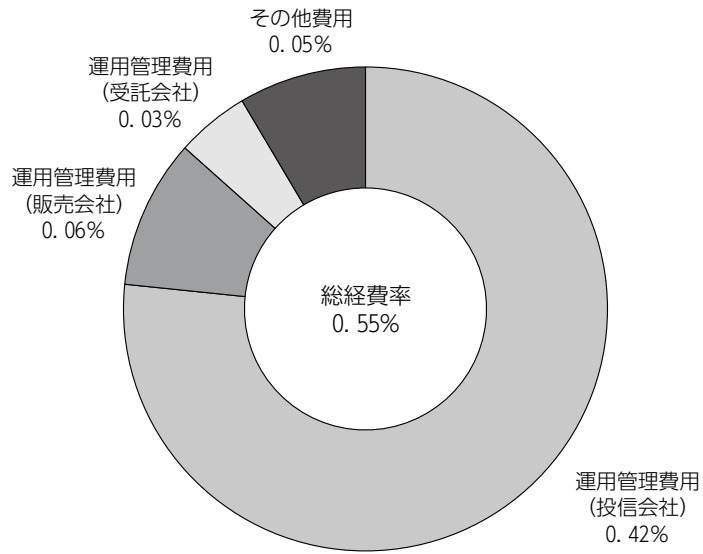
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.55%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2020年6月16日から2021年6月15日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
外国株式最小分散マザーファンド	121,363	175,530	199,246	291,960

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首		当 期 末	
	口 数	評 価 額	口 数	評 価 額
	千口	千円	千口	千円
外国株式最小分散マザーファンド	575,547	497,664	858,720	858,720

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年6月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
外国株式最小分散マザーファンド	858,720	98.8
コール・ローン等、その他	10,420	1.2
投資信託財産総額	869,140	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、6月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=110.11円、1カナダ・ドル=90.68円、1ユーロ=133.45円です。

(注3) 外国株式最小分散マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(1,068,946千円)の投資信託財産総額(1,097,556千円)に対する比率は、97.4%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年6月15日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	1,694,871,774円
コール・ローン等	9,508,774
外国株式最小分散マザーファンド(評価額)	858,720,125
未収入金	826,642,875
(B) 負債	833,150,945
未払金	831,059,367
未払信託報酬	2,069,180
その他未払費用	22,398
(C) 純資産総額(A-B)	861,720,829
元本	609,107,862
次期繰越損益金	252,612,967
(D) 受益権総口数	609,107,862口
1万口当り基準価額(C/D)	14,147円

* 期首における元本額は689,438,129円、当作成期間中における追加設定元本額は190,578,205円、同解約元本額は270,908,472円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は14,147円です。

■損益の状況

当期 自2020年6月16日 至2021年6月15日

項 目	当 期	
(A) 配当等収益	△	4,300円
受取利息		1,109
支払利息	△	5,409
(B) 有価証券売買損益		150,914,744
売買益		246,980,505
売買損	△	96,065,761
(C) 信託報酬等	△	4,114,084
(D) 当期損益金(A+B+C)		146,796,360
(E) 前期繰越損益金	△	13,799,445
(F) 追加信託差損益金		119,616,052
(配当等相当額)	(95,087,757)
(売買損益相当額)	(24,528,295)
(G) 合計(D+E+F)		252,612,967
次期繰越損益金(G)		252,612,967
追加信託差損益金		119,616,052
(配当等相当額)	(95,087,757)
(売買損益相当額)	(24,528,295)
分配準備積立金		133,001,215
繰越損益金	△	4,300

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しておりません。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程(総額)

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	108,931,462
(c) 収益調整金	119,616,052
(d) 分配準備積立金	24,069,753
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	252,617,267
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	252,617,267
(h) 受益権総口数	609,107,862口

外国株式最小分散マザーファンド

運用報告書 第5期 (決算日 2021年6月15日)

(作成対象期間 2020年6月16日～2021年6月15日)

外国株式最小分散マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

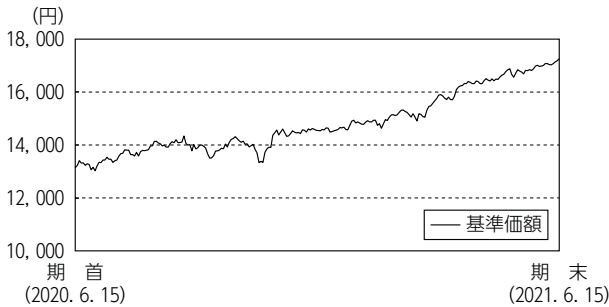
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	世界（日本を含みます。）の金融商品取引所上場のETF ※このファンドにおいてETFとは上場投資信託証券および上場投資法人債券をいいます。
株式組入制限	無制限

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		MSCIコクサイ指数 (円換算)		投資信託証券組入比率	
	円	%	(参考指数)	%	%	%
(期首) 2020年6月15日	13,146	—	13,478	—	69.2	28.6
6月末	13,206	0.5	13,646	1.2	67.1	28.1
7月末	13,583	3.3	14,065	4.4	69.2	28.8
8月末	14,087	7.2	15,140	12.3	69.3	28.0
9月末	13,776	4.8	14,526	7.8	67.7	27.8
10月末	13,380	1.8	14,108	4.7	68.9	28.0
11月末	14,470	10.1	15,719	16.6	68.9	28.1
12月末	14,647	11.4	16,154	19.9	67.7	28.1
2021年1月末	14,806	12.6	16,487	22.3	69.3	28.0
2月末	15,058	14.5	17,054	26.5	64.2	31.3
3月末	16,233	23.5	18,114	34.4	65.3	31.6
4月末	16,636	26.5	18,938	40.5	66.2	31.8
5月末	17,014	29.4	19,176	42.3	64.8	32.2
(期末) 2021年6月15日	17,255	31.3	19,510	44.8	64.9	32.3

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) MSCIコクサイ指数 (円換算) は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCIコクサイ指数 (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCIコクサイ指数 (米ドルベース) は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
 (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
 (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：13,146円 期末：17,255円 騰落率：31.3%

【基準価額の主な変動要因】

主に海外の株式を対象とし、価格変動リスクを抑える運用成果をめざすETF (※) に投資を行った結果、経済活動正常化への期待などから先進国株式を中心に上昇したことから、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※当ファンドにおいてETFとは、上場投資信託証券および上場投資法人債券をいいます。

◆投資環境について

○外国株式市場

外国株式市場は上昇しました。

米国株式市場は、新型コロナウイルスの感染再拡大などによる調整局面もありましたが、ワクチン開発や接種の進展に伴う経済活動正常化への期待を背景に、堅調な推移となりました。欧州株式は、政治的不透明感や感染再拡大への警戒感から軟調な推移が続きましたが、2020年11月以降は、ワクチン開発の進展や英国とEU (欧州連合) の通商交渉合意などをきっかけに上昇しました。新興国株式は、いち早く感染拡大封じ込めに成功した中国の経済回復などを背景に、おおむね上昇しました。

○為替相場

米ドル、ユーロ、カナダ・ドルは対円で上昇 (円安) しました。

米ドルは、当作成期首から2020年末にかけて対円で緩やかに下落しましたが、2021年に入り、米国長期金利の上昇をきっかけに対円で上昇に転じ、当作成期末を迎えました。ユーロは、ユーロ圏経済指標の改善などを受けて、当作成期を通じて対円で上昇基調となりました。カナダ・ドルは、原油価格が堅調に推移したことや、BOC (カナダ銀行) が2021年4月の金融政策決定会合で国債買入れペースの縮小を決定したことなどを背景に、対円で上昇しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

主に海外の株式を対象とし、価格変動リスクを抑える運用成果をめざすETFに投資を行います。

各ETFの投資効率分析などを踏まえ、効率的なETFへの配分をめざし、またポートフォリオ全体のリスクを注視し、信託財産の成長をめざします。

なお、ETFへの投資にあたっては、大和証券株式会社から助言を受けます。

◆ポートフォリオについて

海外の株式を対象としたETFに投資しました。また、投資効率分析などを踏まえて、ETFの配分比率の見直しを行いました。

2021年2月に、米国株で構成されるiシェアーズMSCI米国ミニマム・ボラティリティ・ファクターETFの配分比率を引き下げ、インベスコS&P中型株低ボラティリティETFを全部売却しました。一方、相対的に株価位置が低位であると判断した欧州株のウェートを高めるために、iシェアーズ・エッジMSCI欧州ミニマム・ボラティリティUCITS ETFの配分比率を引き上げました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当期作成中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

主に海外の株式を対象とし、価格変動リスクを抑える運用成果をめざすETFに投資を行います。
各ETFの投資効率分析などを踏まえ、効率的なETFへの配分をめざし、またポートフォリオ全体のリスクを注視し、信託財産の成長をめざします。
なお、ETFへの投資にあたっては、大和証券株式会社から助言を受けます。

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料 (投資信託受益証券) (投資信託証券)	4円 (3) (1)
有価証券取引税 (投資信託受益証券) (投資信託証券)	0 (0) (0)
その他費用 (保管費用) (その他)	6 (3) (3)
合計	11

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。
(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

(1)投資信託受益証券

(2020年6月16日から2021年6月15日まで)

		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外	アメリカ	千口 10.9 (-)	千アメリカ・ドル 719 (-)	千口 28 (-)	千アメリカ・ドル 1,803 (-)
	カナダ	千口 1.4 (-)	千カナダ・ドル 48 (-)	千口 6.3 (-)	千カナダ・ドル 217 (-)

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注4) 金額の単位未満は切捨て。

(2)投資信託証券

(2020年6月16日から2021年6月15日まで)

		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外	アメリカ	千口 2.9 (-)	千アメリカ・ドル 181 (-)	千口 5.5 (-)	千アメリカ・ドル 329 (-)
	ユーロ (アイルランド)	千口 9.6 (-)	千ユーロ 448 (-)	千口 6.75 (-)	千ユーロ 317 (-)

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注4) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

(1)投資信託受益証券

(2020年6月16日から2021年6月15日まで)

銘柄	当期買付			当期売付		
	口数	金額	平均単価	口数	金額	平均単価
ISHARES MSCI USA MIN VOL FAC (アメリカ)	千口 6	千円 42,369	円 7,061	千口 12.8	千円 91,514	円 7,149
INVESCO S&P 500 LOW VOLATILI (アメリカ)	2.5	14,613	5,845	2.7	34,218	12,673
SPDR SSGA US LARGE CAP LOW V (アメリカ)	1.1	13,678	12,434	5	29,915	5,983
BMO LOW VOLATILITY CANADIAN (カナダ)	1.4	3,876	2,769	4.5	23,264	5,169
INVESCO S&P 500 HIGH DIVIDEN (アメリカ)	1	3,842	3,842	6.3	18,164	2,883
INVESCO S&P MIDCAP LOW VOLAT (アメリカ)	0.3	1,409	4,697	3	12,357	4,119

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

(2)投資信託証券

(2020年6月16日から2021年6月15日まで)

銘柄	当期買付			当期売付		
	口数	金額	平均単価	口数	金額	平均単価
ISHARES EDGE MSCI ERP MINVOL (アイルランド)	千口 9.6	千円 57,744	円 6,015	千口 6.75	千円 40,725	円 6,033
ISHARES MSCI EMG MKT MIN VOL (アメリカ)	2.9	19,559	6,744	5.5	34,694	6,308

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国投資信託受益証券

銘柄	期首		当期末	
	□数	□数	外貨建金額	邦貨換算金額
	千口	千口	千アメリカ・ドル	千円
(アメリカ)				
INVESCO S&P 500 LOW VOLATILI	21.8	19.3	1,186	130,631
INVESCO S&P 500 HIGH DIVIDEN	10.7	8.7	398	43,931
ISHARES MSCI USA MIN VOL FAC	50.3	43.5	3,190	351,330
INVESCO S&P MIDCAP LOW VOLAT	4.2	—	—	—
SPDR SSGA US LARGE CAP LOW V	10.5	8.9	1,195	131,630
アメリカ・ドル □数、金額	97.5	80.4	5,971	657,524
通貨計 銘柄数<比率>	5銘柄	4銘柄		<59.9%>
	千口	千口	千カナダ・ドル	千円
(カナダ)				
BMO LOW VOLATILITY CANADIAN	20.4	15.5	603	54,731
カナダ・ドル □数、金額	20.4	15.5	603	54,731
通貨計 銘柄数<比率>	1銘柄	1銘柄		<5.0%>
合計 □数、金額	117.9	95.9	—	712,256
銘柄数<比率>	6銘柄	5銘柄		<64.9%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国投資信託証券

銘柄	期首		当期末	
	□数	□数	外貨建金額	邦貨換算金額
	千口	千口	千アメリカ・ドル	千円
(アメリカ)				
ISHARES MSCI EMG MKT MIN VOL	24.3	21.7	1,409	155,190
アメリカ・ドル □数、金額	24.3	21.7	1,409	155,190
通貨計 銘柄数<比率>	1銘柄	1銘柄		<14.1%>
	千口	千口	千ユーロ	千円
ユーロ(アイルランド)				
ISHARES EDGE MSCI ERP MINVOL	26.064	28.914	1,489	198,832
ユーロ □数、金額	26.064	28.914	1,489	198,832
通貨計 銘柄数<比率>	1銘柄	1銘柄		<18.1%>
合計 □数、金額	50.364	50.614	—	354,022
銘柄数<比率>	2銘柄	2銘柄		<32.3%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年6月15日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券	712,256	64.9
投資信託証券	354,022	32.3
コール・ローン等、その他	31,276	2.8
投資信託財産総額	1,097,556	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、6月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=110.11円、1カナダ・ドル=90.68円、1ユーロ=133.45円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(1,068,946千円)の投資信託財産総額(1,097,556千円)に対する比率は、97.4%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年6月15日現在

項目	当期末
(A) 資産	1,097,556,014円
コール・ローン等	29,231,351
投資信託受益証券(評価額)	712,256,456
投資信託証券(評価額)	354,022,968
未収配当金	2,045,239
(B) 負債	—
(C) 純資産総額(A-B)	1,097,556,014
元本	636,084,866
次期繰越損益金	461,471,148
(D) 受益権総口数	636,084,866口
1万口当り基準価額(C/D)	17,255円

* 期首における元本額は726,939,042円、当作成期間中における追加設定元本額は149,314,314円、同解約元本額は240,168,490円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワファンドラップ 外国株式最小分散ファンド(為替ヘッジあり)497,664,518円、ダイワファンドラップ 外国株式最小分散ファンド(為替ヘッジなし)138,420,348円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は17,255円です。

■損益の状況

当期 自2020年6月16日 至2021年6月15日

項目	当	期
(A) 配当等収益		18,499,769円
受取配当金		18,513,120
受取利息		534
支払利息	△	13,885
(B) 有価証券売買損益		259,783,142
売買益		263,198,844
売買損	△	3,415,702
(C) その他費用	△	437,413
(D) 当期損益金(A+B+C)		277,845,498
(E) 前期繰越損益金		228,711,474
(F) 解約差損益金	△	112,121,510
(G) 追加信託差損益金		67,035,686
(H) 合計(D+E+F+G)		461,471,148
次期繰越損益金(H)		461,471,148

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

ダイワファンドラップ 外国株式最小分散 ファンド (為替ヘッジなし)

運用報告書(全体版) 第5期

(決算日 2021年6月15日)

(作成対象期間 2020年6月16日～2021年6月15日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	無期限	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	外国株式最小分散マザーファンドの受益証券
	外国株式最小分散マザーファンド	世界（日本を含みます。）の金融商品取引所上場のETF ※このファンドにおいてETFとは上場投資信託証券および上場投資法人債券をいいます。
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	ベビーファンドの株式実質組入上限比率	
	マザーファンドの株式組入上限比率	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、海外の株式を対象としたETFに投資し、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

設定以来の運用実績

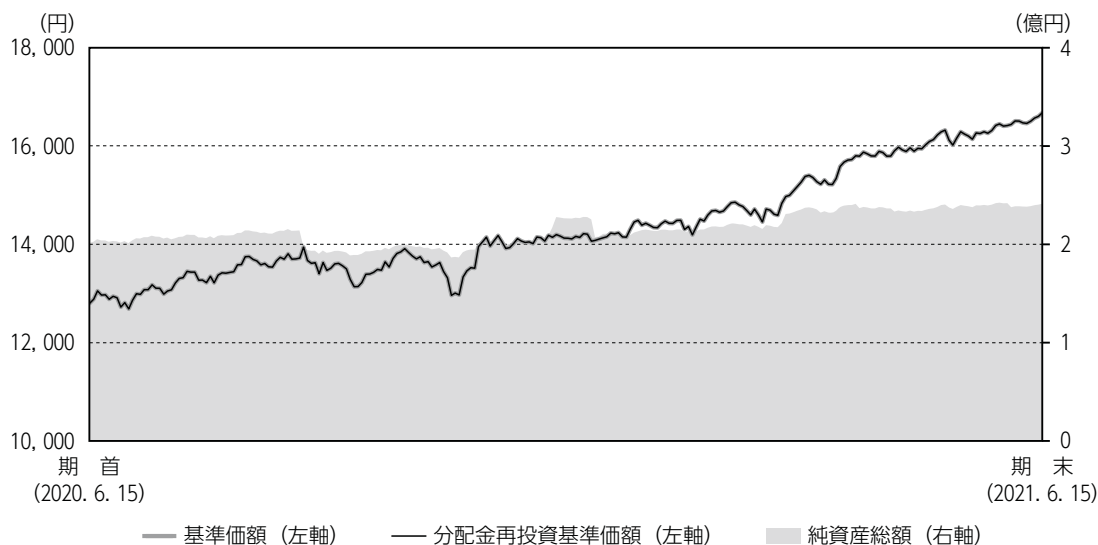
決算期	基準価額			MSCIコクサイ指数 (円換算)		投資信託 受益証券 組入比率	投資信託 証券 組入比率	純資産額
	(分配落)	税 分	込 配 金	期 騰 落	中 率			
1 期末 (2017年 6 月15日)	円 11,671	円 0	% 16.7	12,195	% 21.9	% 70.1	% 25.4	百万円 70
2 期末 (2018年 6 月15日)	12,520	0	7.3	13,660	12.0	67.5	27.0	104
3 期末 (2019年 6 月17日)	13,690	0	9.3	13,468	△ 1.4	68.4	27.4	111
4 期末 (2020年 6 月15日)	12,804	0	△ 6.5	13,478	0.1	68.4	28.2	201
5 期末 (2021年 6 月15日)	16,676	0	30.2	19,510	44.8	64.2	31.9	241

- (注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
(注2) MSCIコクサイ指数(円換算)は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCIコクサイ指数(米ドルベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCIコクサイ指数(米ドルベース)は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
(注5) 投資信託受益証券および投資信託証券の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。



運用経過

基準価額等の推移について



*分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

*分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■基準価額・騰落率

期首：12,804円

期末：16,676円（分配金0円）

騰落率：30.2%（分配金込み）

■基準価額の主な変動要因

外国株式最小分散マザーファンドを通じて、海外の株式を対象としたETF（※）に投資した結果、基準価額は上昇しました。主に、保有するETF価格の上昇（現地通貨ベース）がプラス要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※当ファンドにおいてETFとは、上場投資信託証券および上場投資法人債券をいいます。

年 月 日	基 準 価 額		MSCIコクサイ指数 (円換算)		投資信託 受益証券 組入比率	投資信託 証 券 組入比率
		騰 落 率	(参 考 指 数)	騰 落 率		
(期 首) 2020年 6月15日	円 12,804	% —	13,478	% —	% 68.4	% 28.2
6 月 末	12,860	0.4	13,646	1.2	66.4	27.8
7 月 末	13,218	3.2	14,065	4.4	68.6	28.5
8 月 末	13,699	7.0	15,140	12.3	68.7	27.8
9 月 末	13,396	4.6	14,526	7.8	67.0	27.5
10 月 末	13,009	1.6	14,108	4.7	68.3	27.7
11 月 末	14,051	9.7	15,719	16.6	68.3	27.8
12 月 末	14,214	11.0	16,154	19.9	67.0	27.8
2021年 1 月 末	14,362	12.2	16,487	22.3	68.8	27.8
2 月 末	14,600	14.0	17,054	26.5	63.6	31.0
3 月 末	15,715	22.7	18,114	34.4	64.7	31.3
4 月 末	16,094	25.7	18,938	40.5	65.6	31.5
5 月 末	16,449	28.5	19,176	42.3	64.0	31.8
(期 末) 2021年 6月15日	16,676	30.2	19,510	44.8	64.2	31.9

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2020. 6. 16 ~ 2021. 6. 15)

外国株式市況

外国株式市場は上昇しました。

米国株式市場は、新型コロナウイルスの感染再拡大などによる調整局面もありましたが、ワクチン開発や接種の進展に伴う経済活動正常化への期待を背景に、堅調な推移となりました。欧州株式は、政治的不透明感や感染再拡大への警戒感から軟調な推移が続きましたが、2020年11月以降は、ワクチン開発の進展や英国とEU（欧州連合）の通商交渉合意などをきっかけに上昇しました。新興国株式は、いち早く感染拡大封じ込めに成功した中国の経済回復などを背景に、おおむね上昇しました。

為替相場

米ドル、ユーロ、カナダ・ドルは対円で上昇（円安）しました。

米ドルは、当作成期首から2020年末にかけて対円で緩やかに下落しましたが、2021年に入り、米国長期金利の上昇をきっかけに対円で上昇に転じ、当作成期末を迎えました。ユーロは、ユーロ圏経済指標の改善などを受けて、当作成期を通じて対円で上昇基調となりました。カナダ・ドルは、原油価格が堅調に推移したことや、BOC（カナダ銀行）が2021年4月の金融政策決定会合で国債買い入れペースの縮小を決定したことなどを背景に、対円で上昇しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンド

外国株式最小分散マザーファンドを通じて、海外の株式を対象としたETFに投資します。

外国株式最小分散マザーファンド

主に海外の株式を対象とし、価格変動リスクを抑える運用成果をめざすETFに投資を行います。

各ETFの投資効率分析などを踏まえ、効率的なETFへの配分をめざし、またポートフォリオ全体のリスクを注視し、信託財産の成長をめざします。

なお、ETFへの投資にあたっては、大和証券株式会社から助言を受けます。

ポートフォリオについて

(2020. 6. 16 ~ 2021. 6. 15)

当ファンド

外国株式最小分散マザーファンドの受益証券の組入比率を高位に維持しました。

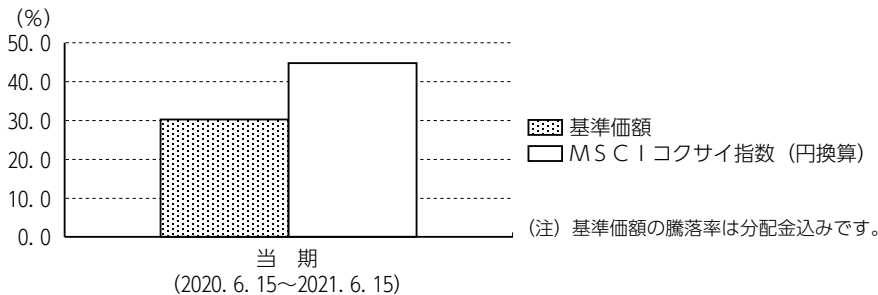
外国株式最小分散マザーファンド

海外の株式を対象としたETFに投資しました。また、投資効率分析などを踏まえて、ETFの配分比率の見直しを行いました。

2021年2月に、米国株で構成されるiシェアーズMSCI米国ミニマム・ボラティリティ・ファクターETFの配分比率を引き下げ、インベスコS&P中型株低ボラティリティETFを全部売却しました。一方、相対的に株価位置が低位であると判断した欧州株のウエートを高めるために、iシェアーズ・エッジMSCI欧州ミニマム・ボラティリティUCITS ETFの配分比率を引き上げました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期は、経費控除後の配当等収益が計上できなかったため、収益分配を見送らせていただきました。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2020年6月16日 ～2021年6月15日	
当期分配金（税込み）	(円)	—
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	6,675

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



今後の運用方針

当ファンド

外国株式最小分散マザーファンドを通じて、海外の株式を対象とした E T F に投資します。

外国株式最小分散マザーファンド

主に海外の株式を対象とし、価格変動リスクを抑える運用成果をめざす E T F に投資を行います。

各 E T F の投資効率分析などを踏まえ、効率的な E T F への配分をめざし、またポートフォリオ全体のリスクを注視し、信託財産の成長をめざします。

なお、E T F への投資にあたっては、大和証券株式会社から助言を受けます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2020. 6. 16~2021. 6. 15)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	73円	0.506%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は14,393円です。
（投 信 会 社）	(61)	(0.423)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(8)	(0.055)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(4)	(0.027)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	4	0.030	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（投資信託受益証券）	(3)	(0.022)	
（投資信託証券）	(1)	(0.007)	
有 価 証 券 取 引 税	0	0.000	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（投資信託受益証券）	(0)	(0.000)	
（投資信託証券）	(0)	(0.000)	
そ の 他 費 用	7	0.047	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(3)	(0.023)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(1)	(0.005)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(3)	(0.018)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	84	0.582	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

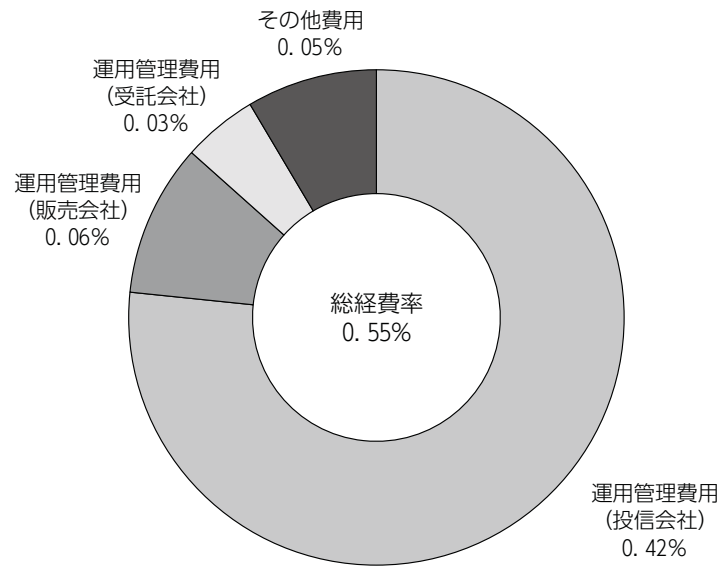
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.55%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2020年6月16日から2021年6月15日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
外国株式最小分散 マザーファンド	27,951	40,820	40,921	60,330

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	当 期 末		
	期 首	口 数	評 価 額
	千口	千円	千円
外国株式最小分散 マザーファンド	151,391	138,420	238,844

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年6月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
外国株式最小分散マザーファンド	238,844	98.7
コール・ローン等、その他	3,149	1.3
投資信託財産総額	241,993	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、6月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=110.11円、1カナダ・ドル=90.68円、1ユーロ=133.45円です。

(注3) 外国株式最小分散マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(1,068,946千円)の投資信託財産総額(1,097,556千円)に対する比率は、97.4%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年6月15日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	241,993,357円
コール・ローン等	3,149,047
外国株式最小分散マザーファンド(評価額)	238,844,310
(B) 負債	580,015
未払信託報酬	573,865
その他未払費用	6,150
(C) 純資産総額(A-B)	241,413,342
元本	144,769,502
次期繰越損益金	96,643,840
(D) 受益権総口数	144,769,502口
1万口当り基準価額(C/D)	16,676円

* 期首における元本額は157,252,393円、当作成期間中における追加設定元本額は39,814,371円、同解約元本額は52,297,262円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は16,676円です。

■損益の状況

当期 自2020年6月16日 至2021年6月15日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 828円
受取利息	169
支払利息	△ 997
(B) 有価証券売買損益	50,811,504
売買益	58,810,671
売買損	△ 7,999,167
(C) 信託報酬等	△ 1,099,697
(D) 当期損益金(A+B+C)	49,710,979
(E) 前期繰越損益金	△ 2,141,243
(F) 追加信託差損益金	49,074,104
(配当等相当額)	(33,611,431)
(売買損益相当額)	(15,462,673)
(G) 合計(D+E+F)	96,643,840
次期繰越損益金(G)	96,643,840
追加信託差損益金	49,074,104
(配当等相当額)	(33,611,431)
(売買損益相当額)	(15,462,673)
分配準備積立金	47,570,564
繰越損益金	△ 828

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示してあります。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程(総額)

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	39,134,536
(c) 収益調整金	49,074,104
(d) 分配準備積立金	8,436,028
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	96,644,668
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	96,644,668
(h) 受益権総口数	144,769,502口

■外国株式最小分散マザーファンドの第5期決算については、10~12ページをご参照ください。

ダイワファンドラップ 外国投資適格社債 ファンド (為替ヘッジあり)

運用報告書(全体版) 第5期

(決算日 2021年6月15日)
(作成対象期間 2020年6月16日~2021年6月15日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	外国投資適格社債マザーファンドの受益証券
	外国投資適格社債マザーファンド	世界（日本を含みます。）の金融商品取引所上場のETF ※このファンドにおいてETFとは上場投資信託証券および上場投資法人債券をいいます。
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	ベビーファンドの株式実質組入上限比率	
	マザーファンドの株式組入上限比率	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、海外の投資適格社債を対象としたETFに投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
(営業日の9:00~17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

設定以来の運用実績

決算期	基準価額				FTSE世界BIG社債 インデックス (除く円建て、米ドルベース)		投資信託 受益証券 組入比率	投資信託 証券 組入比率	純資産額	
	(分配落)	税 分	込 配	み 金	期 騰	落 中 率				(参考指数)
	円		円		%		%	%	百万円	
1 期末 (2017年 6 月15日)	9,925		0	△	0.8	10,093	0.9	67.8	27.4	574
2 期末 (2018年 6 月15日)	9,614		0	△	3.1	10,108	0.2	67.3	27.0	1,126
3 期末 (2019年 6 月17日)	10,003		0		4.0	10,694	5.8	65.9	29.3	1,434
4 期末 (2020年 6 月15日)	10,508		0		5.0	11,465	7.2	71.5	24.0	2,004
5 期末 (2021年 6 月15日)	10,722		0		2.0	12,214	6.5	71.0	23.0	2,582

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) FTSE世界BIG社債インデックス（除く円建て、米ドルベース）は、FTSE世界BIG社債インデックス（除く円建て、米ドルベース）の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。FTSE世界BIG社債インデックス（除く円建て、米ドルベース）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

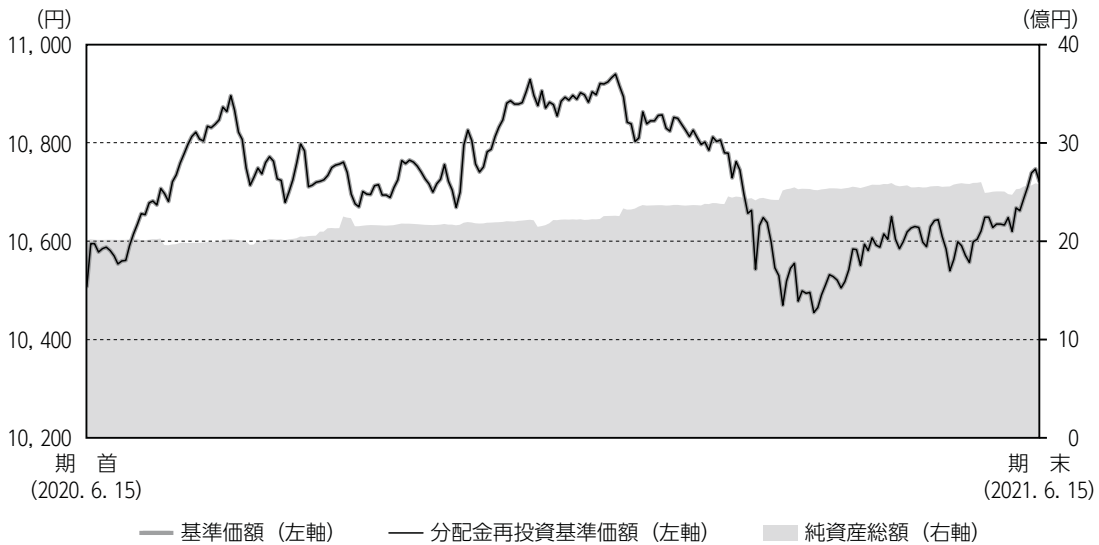
(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 投資信託受益証券および投資信託証券の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

期首：10,508円

期末：10,722円（分配金0円）

騰落率：2.0%（分配金込み）

■ 基準価額の主な変動要因

外国投資適格社債マザーファンドを通じて、海外の投資適格社債を対象としたETF（※）に投資し、為替ヘッジを行い運用した結果、基準価額は上昇しました。主に、保有するETF価格の上昇（現地通貨ベース）がプラス要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※当ファンドにおいてETFとは、上場投資信託証券および上場投資法人債券をいいます。

年 月 日	基 準 価 額		F T S E世界B I G社債インデックス (除く円建て、米ドルベース)		投資信託 受益証券 組入比率	投資信託 証 券 組入比率
	円	騰 落 率	(参 考 指 数)	騰 落 率		
(期 首) 2020年 6月15日	10,508	—	11,465	—	71.5	24.0
6月末	10,591	0.8	11,525	0.5	71.9	23.8
7月末	10,831	3.1	12,029	4.9	70.7	24.0
8月末	10,700	1.8	11,946	4.2	70.1	23.8
9月末	10,696	1.8	11,911	3.9	70.6	23.1
10月末	10,704	1.9	11,920	4.0	71.1	23.4
11月末	10,904	3.8	12,250	6.9	70.9	23.7
12月末	10,933	4.0	12,389	8.1	70.6	23.3
2021年 1月末	10,826	3.0	12,293	7.2	71.6	23.2
2月末	10,543	0.3	12,061	5.2	72.5	23.6
3月末	10,518	0.1	11,833	3.2	73.2	23.7
4月末	10,589	0.8	12,057	5.2	72.5	24.0
5月末	10,635	1.2	12,139	5.9	72.5	23.8
(期 末) 2021年 6月15日	10,722	2.0	12,214	6.5	71.0	23.0

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2020. 6. 16 ~ 2021. 6. 15）

外国投資適格社債市況

外国投資適格社債市場は上昇しました。

景況感の回復や、低金利環境による高い利回りを求める投資家の需要などから、当作成期首から2021年2月にかけてクレジット・スプレッド（国債に対する利回りの上乗せ幅）は縮小しました。3月以降は一進一退となりましたが、クレジット・スプレッドは低水準で推移しました。

現地通貨ベースの投資適格社債は、当作成期首から2020年末までは堅調に推移しました。2021年の年明け以降は市場金利の上昇などを受けて下落しましたが、市場金利の上昇が一服すると、現地通貨ベースの投資適格社債価格は上昇に転じました。

前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンド

外国投資適格社債マザーファンドを通じて、海外の投資適格社債を対象としたETFに投資します。保有実質外貨建資産については、為替変動リスクを低減するため、保有外貨および各ETFの取引通貨売り／円買いの為替取引を行います。

外国投資適格社債マザーファンド

主に海外の投資適格社債を対象としたETFに投資を行います。

各ETFの投資効率分析などを踏まえ、効率的なETFへの配分をめざし、またポートフォリオ全体のリスクを注視し、信託財産の成長をめざします。

なお、ETFへの投資にあたっては、大和証券株式会社から助言を受けます。

ポートフォリオについて

（2020. 6. 16 ~ 2021. 6. 15）

当ファンド

外国投資適格社債マザーファンドの受益証券の組入比率を高位に維持しました。

保有実質外貨建資産については、為替変動リスクを低減するため、保有外貨および各ETFの取引通貨売り／円買いの為替取引を行いました。

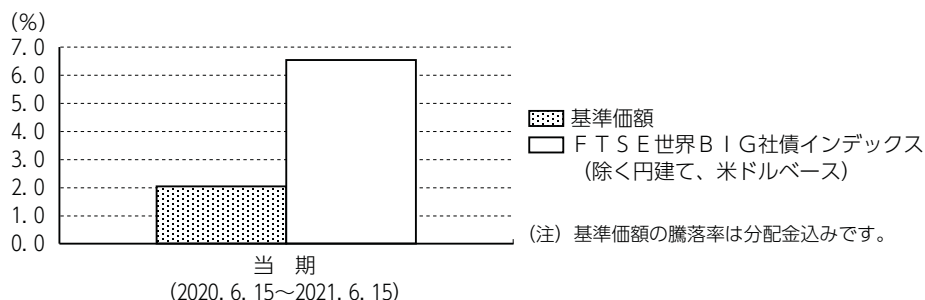
外国投資適格社債マザーファンド

海外の投資適格社債を対象としたETFに投資しました。また、投資効率分析などを踏まえて、ETFの配分比率の見直しを行いました。

2021年5月に、金融緩和縮小や原油高を背景にカナダ・ドルの堅調な推移を想定し、カナダ・ドル建社債を組み入れるBMO中期社債インデックスETFやiシェアーズ・カナダ社債指数ETFの配分比率を引き上げました。一方で、米ドル建社債を組み入れるiシェアーズiBoxx米ドル建投資適格社債ETFの配分比率を引き下げました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期は、経費控除後の配当等収益が計上できなかったため、収益分配を見送らせていただきました。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項目	当期	
	2020年6月16日 ～2021年6月15日	
当期分配金（税込み）	(円)	—
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	877

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



今後の運用方針

当ファンド

外国投資適格社債マザーファンドを通じて、海外の投資適格社債を対象としたETFに投資します。
保有実質外貨建資産については、為替変動リスクを低減するため、保有外貨および各ETFの取引通貨売り／円買いの為替取引を行います。

外国投資適格社債マザーファンド

主に海外の投資適格社債を対象としたETFに投資を行います。
各ETFの投資効率分析などを踏まえ、効率的なETFへの配分をめざし、またポートフォリオ全体のリスクを注視し、信託財産の成長をめざします。
なお、ETFへの投資にあたっては、大和証券株式会社から助言を受けます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2020. 6. 16~2021. 6. 15)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	54円	0.506%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は10,718円です。
（投 信 会 社）	(45)	(0.423)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(6)	(0.055)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(3)	(0.027)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	3	0.025	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（投資信託受益証券）	(2)	(0.021)	
（投資信託証券）	(0)	(0.004)	
有 価 証 券 取 引 税	0	0.000	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（投資信託受益証券）	(0)	(0.000)	
そ の 他 費 用	3	0.024	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(2)	(0.018)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(1)	(0.006)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	59	0.555	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

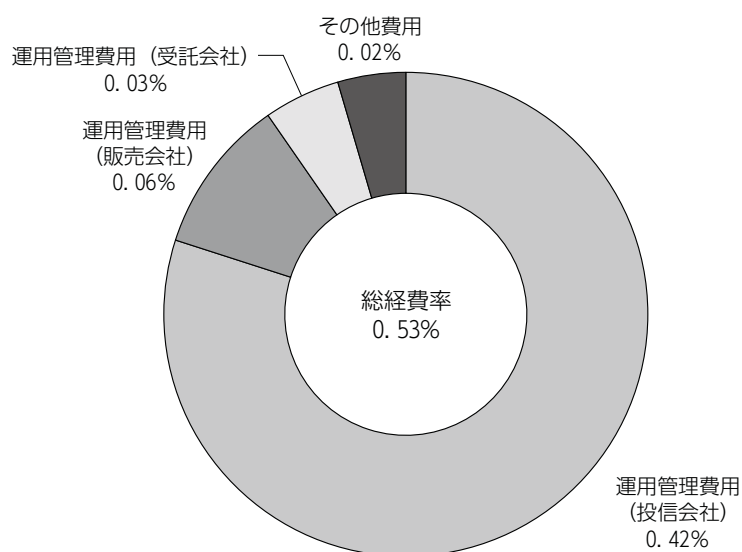
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.53%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2020年6月16日から2021年6月15日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
外国投資適格社債 マザーファンド	628,237	768,780	298,763	368,610

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首		当 期 末	
	口 数	評 価 額	口 数	評 価 額
	千口	千円	千口	千円
外国投資適格社債 マザーファンド	1,629,346	1,958,820	2,513,949	

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年6月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
外国投資適格社債マザーファンド	2,513,949	96.5
コール・ローン等、その他	91,029	3.5
投資信託財産総額	2,604,979	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、6月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=110.11円、1カナダ・ドル=90.68円、1オーストラリア・ドル=84.91円、1イギリス・ポンド=155.39円、1ユーロ=133.45円です。

(注3) 外国投資適格社債マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(3,248,747千円)の投資信託財産総額(3,355,134千円)に対する比率は、96.8%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年6月15日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	5,024,426,035円
コール・ローン等	88,541,288
外国投資適格社債マザーファンド(評価額)	2,513,949,650
未収入金	2,421,935,097
(B) 負債	2,441,766,094
未払金	2,435,502,263
未払信託報酬	6,196,562
その他未払費用	67,269
(C) 純資産総額(A-B)	2,582,659,941
元本	2,408,694,492
次期繰越損益金	173,965,449
(D) 受益権総口数	2,408,694,492口
1万口当り基準価額(C/D)	10,722円

* 期首における元本額は1,907,241,718円、当作成期間中における追加設定元本額は1,048,530,561円、同解約元本額は547,077,787円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,722円です。

■損益の状況

当期 自2020年6月16日 至2021年6月15日

項 目	当 期	
(A) 配当等収益	△	15,450円
受取利息		2,422
支払利息	△	17,872
(B) 有価証券売買損益		42,373,826
売買益		262,753,650
売買損	△	220,379,824
(C) 信託報酬等	△	11,651,500
(D) 当期損益金(A+B+C)		30,706,876
(E) 前期繰越損益金		77,453,500
(F) 追加信託差損益金		65,805,073
(配当等相当額)	(103,246,556)
(売買損益相当額)	(△	37,441,483)
(G) 合計(D+E+F)		173,965,449
次期繰越損益金(G)		173,965,449
追加信託差損益金		65,805,073
(配当等相当額)	(103,246,556)
(売買損益相当額)	(△	37,441,483)
分配準備積立金		108,175,826
繰越損益金	△	15,450

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しておりません。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程(総額)

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	30,710,660
(c) 収益調整金	103,246,556
(d) 分配準備積立金	77,465,166
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	211,422,382
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	211,422,382
(h) 受益権総口数	2,408,694,492口

外国投資適格社債マザーファンド

運用報告書 第5期 (決算日 2021年6月15日)

(作成対象期間 2020年6月16日～2021年6月15日)

外国投資適格社債マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

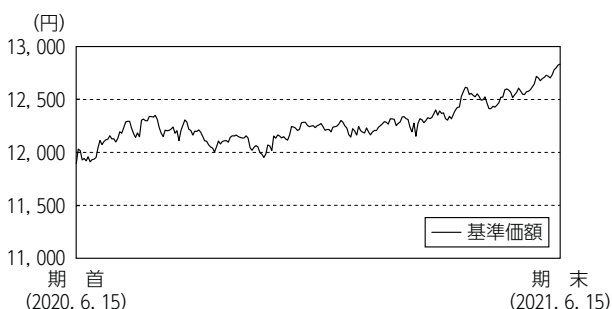
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	世界（日本を含みます。）の金融商品取引所上場のETF ※このファンドにおいてETFとは上場投資信託証券および上場投資法人債券をいいます。
株式組入制限	無制限

大和アセットマネジメント

Daiva Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		FTSE世界BIG社債インデックス (除く円建て、円換算)		投資信託受益証券組入比率	投資信託証券組入比率
	円	騰落率	(参考指数)	騰落率		
(期首) 2020年6月15日	11,895	—	12,203	—	74.0	24.8
6月末	12,043	1.2	12,324	1.0	72.9	24.1
7月末	12,148	2.1	12,488	2.3	72.4	24.5
8月末	12,111	1.8	12,493	2.4	72.0	24.5
9月末	12,108	1.8	12,508	2.5	71.4	23.4
10月末	11,982	0.7	12,375	1.4	72.7	24.0
11月末	12,217	2.7	12,632	3.5	71.9	24.0
12月末	12,286	3.3	12,727	4.3	71.7	23.6
2021年1月末	12,253	3.0	12,748	4.5	72.4	23.4
2月末	12,153	2.2	12,719	4.2	72.9	23.8
3月末	12,527	5.3	13,003	6.6	73.4	23.7
4月末	12,522	5.3	13,036	6.8	72.6	24.0
5月末	12,704	6.8	13,225	8.4	73.0	23.9
(期末) 2021年6月15日	12,834	7.9	13,349	9.4	73.0	23.7

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) FTSE世界BIG社債インデックス (除く円建て、円換算) は、FTSE世界BIG社債インデックス (除く円建て、米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。FTSE世界BIG社債インデックス (除く円建て、米ドルベース) は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
 (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
 (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：11,895円 期末：12,834円 騰落率：7.9%

【基準価額の主な変動要因】

主に海外の投資適格社債を対象としたETF (※) に投資を行った結果、景況感の回復やFRB (米連邦準備制度理事会) による社債

買入策が好感され、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※当ファンドにおいてETFとは、上場投資信託証券および上場投資法人債券をいいます。

◆投資環境について

○外国投資適格社債市況

外国投資適格社債市場は上昇しました。

景況感の回復や、低金利環境による高い利回りを求める投資家の需要などから、当作成期首から2021年2月にかけてクレジット・スプレッド (国債に対する利回りの上乗せ幅) は縮小しました。3月以降は一進一退となりましたが、クレジット・スプレッドは低水準で推移しました。

現地通貨ベースの投資適格社債は、当作成期首から2020年末までは堅調に推移しました。2021年の年明け以降は市場金利の上昇などを受けて下落しましたが、市場金利の上昇が一服すると、現地通貨ベースの投資適格社債価格は上昇に転じました。

○為替相場

米ドル、カナダ・ドル、ユーロ、英ポンドは対円で上昇 (円安) しました。

米ドルは、当作成期首から2020年末にかけて対円で緩やかに下落しましたが、2021年に入り、米国長期金利の上昇をきっかけに対円で上昇に転じ、当作成期末を迎えました。カナダ・ドル、ユーロ、英ポンドは、当作成期を通じて対円でおおむね上昇傾向でした。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

主に海外の投資適格社債を対象としたETFに投資を行います。

各ETFの投資効率分析などを踏まえ、効率的なETFへの配分をめざし、またポートフォリオ全体のリスクを注視し、信託財産の成長をめざします。

なお、ETFへの投資にあたっては、大和証券株式会社から助言を受けます。

◆ポートフォリオについて

海外の投資適格社債を対象としたETFに投資しました。また、投資効率分析などを踏まえて、ETFの配分比率の見直しを行いました。

2021年5月に、金融緩和縮小や原油高を背景にカナダ・ドルの堅調な推移を想定し、カナダ・ドル建社債を組み入れるBMO中期社債インデックスETFやiシェアーズ・カナダ社債指数ETFの配分比率を引き上げました。一方で、米ドル建社債を組み入れるiシェアーズiBoxx米ドル建投資適格社債ETFの配分比率を引き下げました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

主に海外の投資適格社債を対象としたETFに投資を行います。

各ETFの投資効率分析などを踏まえ、効率的なETFへの配分をめざし、またポートフォリオ全体のリスクを注視し、信託財産の成長をめざします。

なお、ETFへの投資にあたっては、大和証券株式会社から助言を受けます。

■ 1万口当りの費用の明細

項目	当 期
売買委託手数料 (投資信託受益証券) (投資信託証券)	3円 (3) (1)
有価証券取引税 (投資信託受益証券)	0 (0)
その他費用 (保管費用) (その他)	2 (2) (0)
合 計	5

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入しております。

■ 売買および取引の状況

(1) 投資信託受益証券

(2020年6月16日から2021年6月15日まで)

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外	アメリカ	千口 70.2 (-)	千アメリカ・ドル 8,054 (-)	千口 14.8 (-)	千アメリカ・ドル 1,793 (-)
	国	千口 50.2 (-)	千カナダ・ドル 967 (-)	千口 3.2 (-)	千カナダ・ドル 61 (-)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資信託証券

(2020年6月16日から2021年6月15日まで)

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外	イギリス	千口 1.3 (-)	千イギリス・ポンド 183 (-)	千口 0.3 (-)	千イギリス・ポンド 46 (-)
	国	千口 (アイルランド) 12.4 (-)	千ユーロ 1,572 (-)	千口 3.4 (-)	千ユーロ 429 (-)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 金額の単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄

(1) 投資信託受益証券

(2020年6月16日から2021年6月15日まで)

当 期				当 期			
銘 柄	買 付		平均単価	銘 柄	売 付		平均単価
	口 数	金 額			口 数	金 額	
ISHARES IBOXX INVESTMENT GRA (アメリカ)	千口 36.5	千円 522,725	円 14,321	ISHARES IBOXX INVESTMENT GRA (アメリカ)	千口 10.2	千円 146,739	円 14,386
VANGUARD S/T CORP BOND ETF (アメリカ)	16.3	142,757	8,758	VANGUARD LONG-TERM CORP BOND (アメリカ)	1.6	18,218	11,386
VANGUARD INT-TERM CORPORATE (アメリカ)	10.2	103,593	10,156	VANGUARD S/T CORP BOND ETF (アメリカ)	1.8	16,133	8,963
VANGUARD LONG-TERM CORP BOND (アメリカ)	7.2	81,883	11,372	VANGUARD INT-TERM CORPORATE (アメリカ)	1.2	12,231	10,192
ISHARES CANADIAN CORPORATE B (カナダ)	22.2	43,215	1,946	BMO MID CORPORATE BOND INDEX (カナダ)	1.8	2,747	1,526
BMO MID CORPORATE BOND INDEX (カナダ)	28	42,581	1,520	ISHARES CANADIAN CORPORATE B (カナダ)	1.4	2,709	1,935

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資信託証券

(2020年6月16日から2021年6月15日まで)

当 期				当 期			
銘 柄	買 付		平均単価	銘 柄	売 付		平均単価
	口 数	金 額			口 数	金 額	
ISHARES CORE EURO CORP BOND (アイルランド)	千口 7.2	千円 122,589	円 17,026	ISHARES CORE EURO CORP BOND (アイルランド)	千口 2	千円 34,265	円 17,132
ISHARES EURO CORP EX-FINCL (アイルランド)	2.5	38,325	15,330	ISHARES EURO CORP EX-FINCL (アイルランド)	0.7	10,766	15,380
ISHARES CORE GBP CORP (アイルランド)	0.9	20,128	22,364	ISHARES CORE GBP CORP (アイルランド)	0.3	6,971	23,237
ISHARES EURO CORP EX-FIN 1-5 (アイルランド)	1.4	19,627	14,019	ISHARES EURO CORP EX-FIN 1-5 (アイルランド)	0.4	5,689	14,222
ISHARES EURO CORP 1-5YR (アイルランド)	1.3	18,301	14,077	ISHARES EURO CORP 1-5YR (アイルランド)	0.3	4,226	14,088
ISHARES GBP CORP BOND 0-5YR (アイルランド)	0.4	6,004	15,011				

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国投資信託受益証券

銘柄	期首		当期末	
	□数	□数	評価額	
			外貨建金額	邦貨換算金額
	千口	千口	千アメリカ・ドル	千円
(アメリカ)				
VANGUARD INT-TERM CORPORATE	19.9	28.9	2,740	301,734
VANGUARD S/T CORP BOND ETF	32.8	47.3	3,917	431,395
VANGUARD LONG-TERM CORP BOND	12	17.6	1,848	203,522
ISHARES IBOXX INVESTMENT GRA	67.7	94	12,518	1,378,458
アメリカ・ドル	□数、金額	132.4	187.8	21,025
通貨計	銘柄数<比率>	4銘柄	4銘柄	<69.0%>
		千口	千カナダ・ドル	千円
(カナダ)				
BMO MID CORPORATE BOND INDEX	16.6	42.8	730	66,250
ISHARES CANADIAN CORPORATE B	12.7	33.5	731	66,375
カナダ・ドル	□数、金額	29.3	76.3	1,462
通貨計	銘柄数<比率>	2銘柄	2銘柄	<4.0%>
合計	□数、金額	161.7	264.1	—
	銘柄数<比率>	6銘柄	6銘柄	<73.0%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
 (注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。
 (注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国投資信託証券

銘柄	期首		当期末	
	□数	□数	評価額	
			外貨建金額	邦貨換算金額
	千口	千口	千イギリス・ポンド	千円
(イギリス)				
ISHARES CORE GBP CORP	2.13	2.73	420	65,316
ISHARES GBP CORP BOND 0-5YR	1.62	2.02	215	33,551
イギリス・ポンド	□数、金額	3.75	4.75	636
通貨計	銘柄数<比率>	2銘柄	2銘柄	<2.9%>
		千口	千ユーロ	千円
ユーロ(アイルランド)				
ISHARES CORE EURO CORP BOND	18.66	23.86	3,224	430,285
ISHARES EURO CORP 1-5YR	3.45	4.45	497	66,368
ISHARES EURO CORP EX-FINCL	6.39	8.19	994	132,750
ISHARES EURO CORP EX-FIN 1-5	3.45	4.45	494	66,027
ユーロ	□数、金額	31.95	40.95	5,211
通貨計	銘柄数<比率>	4銘柄	4銘柄	<20.7%>
合計	□数、金額	35.7	45.7	—
	銘柄数<比率>	6銘柄	6銘柄	<23.7%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
 (注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。
 (注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年6月15日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
投資信託受益証券	2,447,735	73.0%
投資信託証券	794,300	23.7%
コール・ローン等、その他	113,098	3.3%
投資信託財産総額	3,355,134	100.0%

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
 (注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、6月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=110.11円、1カナダ・ドル=90.68円、1オーストラリア・ドル=84.91円、1イギリス・ポンド=155.39円、1ユーロ=133.45円です。
 (注3) 当期末における外貨建純資産(3,248,747千円)の投資信託財産総額(3,355,134千円)に対する比率は、96.8%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年6月15日現在

項目	当期末
(A) 資産	3,355,134,906円
コール・ローン等	113,098,706
投資信託受益証券(評価額)	2,447,735,925
投資信託証券(評価額)	794,300,275
(B) 負債	—
(C) 純資産総額(A-B)	3,355,134,906
元本	2,614,188,257
次期繰越損益金	740,946,649
(D) 受益権総口数	2,614,188,257口
1万口当り基準価額(C/D)	12,834円

* 期首における元本額は1,851,182,474円、当作成期間中における追加設定元本額は1,084,473,987円、同解約元本額は321,468,204円です。
 * 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワファンドラップ 外国投資適格社債ファンド(為替ヘッジあり)1,958,820,049円、ダイワファンドラップ 外国投資適格社債ファンド(為替ヘッジなし)655,368,208円です。
 * 当期末の計算口数当りの純資産額は12,834円です。

■損益の状況

当期 自2020年6月16日 至2021年6月15日

項目	当	期
(A) 配当等収益		57,317,706円
受取配当金		57,364,849
受取利息		1,378
支払利息	△	48,521
(B) 有価証券売買損益		162,399,082
売買益		169,533,123
売買損	△	7,134,041
(C) その他費用	△	526,037
(D) 当期損益金(A+B+C)		219,190,751
(E) 前期繰越損益金		350,751,681
(F) 解約差損益金	△	74,861,796
(G) 追加信託差損益金		245,866,013
(H) 合計(D+E+F+G)		740,946,649
次期繰越損益金(H)		740,946,649

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
 (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

ダイワファンドラップ 外国投資適格社債 ファンド (為替ヘッジなし)

運用報告書(全体版) 第5期

(決算日 2021年6月15日)
(作成対象期間 2020年6月16日~2021年6月15日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	外国投資適格社債マザーファンドの受益証券
	外国投資適格社債マザーファンド	世界（日本を含みます。）の金融商品取引所上場のETF ※このファンドにおいてETFとは上場投資信託証券および上場投資法人債券をいいます。
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	ベビーファンドの株式実質組入上限比率	
	マザーファンドの株式組入上限比率	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、海外の投資適格社債を対象としたETFに投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
(営業日の9:00~17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

設定以来の運用実績

決算期	基準価額			FTSE世界BIG社債 インデックス (除く円建て、円換算)		投資信託 受益証券 組入比率	投資信託 証券 組入比率	純資産額
	(分配落)	税金 分配	み 期騰 落	中 率	(参考指数)			
1 期末 (2017年 6 月15日)	円 10,777	円 0	% 7.8	10,991	% 9.9	% 68.3	% 27.6	百万円 55
2 期末 (2018年 6 月15日)	10,744	0	△ 0.3	11,105	1.0	67.8	27.2	120
3 期末 (2019年 6 月17日)	11,081	0	3.1	11,533	3.9	66.4	29.5	194
4 期末 (2020年 6 月15日)	11,619	0	4.9	12,203	5.8	73.2	24.6	266
5 期末 (2021年 6 月15日)	12,466	0	7.3	13,349	9.4	71.8	23.3	854

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) FTSE世界BIG社債インデックス（除く円建て、円換算）は、FTSE世界BIG社債インデックス（除く円建て、米ドルベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。FTSE世界BIG社債インデックス（除く円建て、米ドルベース）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

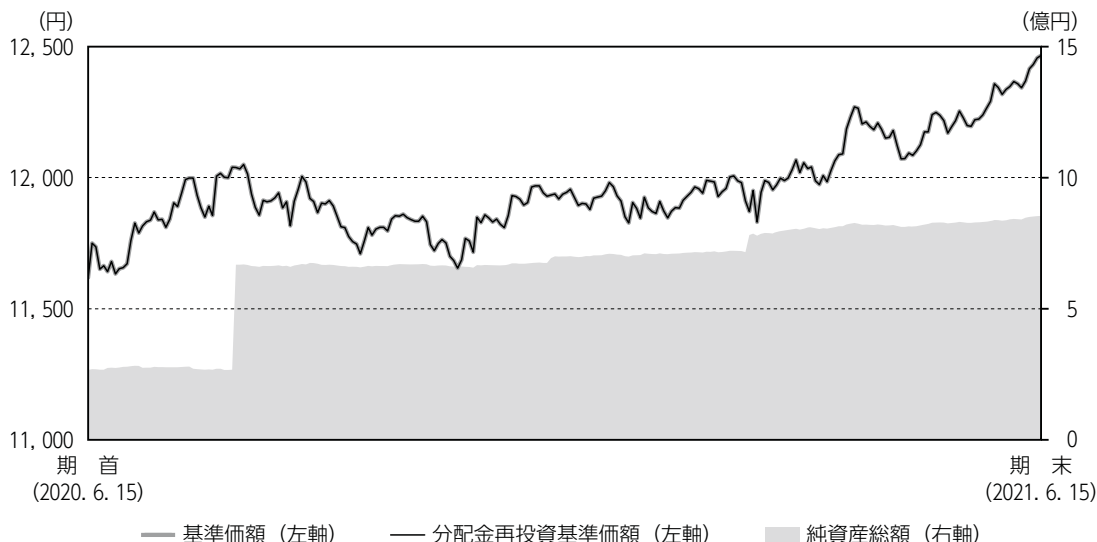
(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 投資信託受益証券および投資信託証券の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

期 首：11,619円

期 末：12,466円（分配金0円）

騰落率：7.3%（分配金込み）

■ 基準価額の主な変動要因

外国投資適格社債マザーファンドを通じて、海外の投資適格社債を対象としたETF（※）に投資した結果、基準価額は上昇しました。主に、保有するETF価格の上昇（現地通貨ベース）がプラス要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※当ファンドにおいてETFとは、上場投資信託証券および上場投資法人債券をいいます。

年 月 日	基 準 価 額		F T S E世界B I G社債インデックス (除く円建て、円換算)		投資信託 受益証券 組入比率	投資信託 証 券 組入比率
		騰 落 率	(参 考 指 数)	騰 落 率		
(期 首) 2020年 6月15日	円 11,619	% —	12,203	% —	% 73.2	% 24.6
6月末	11,760	1.2	12,324	1.0	72.2	23.9
7月末	11,856	2.0	12,488	2.3	71.6	24.3
8月末	11,817	1.7	12,493	2.4	70.8	24.1
9月末	11,810	1.6	12,508	2.5	70.5	23.1
10月末	11,684	0.6	12,375	1.4	71.4	23.5
11月末	11,905	2.5	12,632	3.5	70.8	23.7
12月末	11,966	3.0	12,727	4.3	71.0	23.4
2021年 1月末	11,929	2.7	12,748	4.5	71.3	23.1
2月末	11,831	1.8	12,719	4.2	72.2	23.5
3月末	12,186	4.9	13,003	6.6	72.5	23.5
4月末	12,175	4.8	13,036	6.8	71.6	23.7
5月末	12,344	6.2	13,225	8.4	71.8	23.5
(期 末) 2021年 6月15日	12,466	7.3	13,349	9.4	71.8	23.3

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2020.6.16～2021.6.15）

外国投資適格社債市況

外国投資適格社債市場は上昇しました。

景況感の回復や、低金利環境による高い利回りを求める投資家の需要などから、当作成期首から2021年2月にかけてクレジット・スプレッド（国債に対する利回りの上乗せ幅）は縮小しました。3月以降は一進一退となりましたが、クレジット・スプレッドは低水準で推移しました。

現地通貨ベースの投資適格社債は、当作成期首から2020年末までは堅調に推移しました。2021年の年明け以降は市場金利の上昇などを受けて下落しましたが、市場金利の上昇が一服すると、現地通貨ベースの投資適格社債価格は上昇に転じました。

為替相場

米ドル、カナダ・ドル、ユーロ、英ポンドは対円で上昇（円安）しました。

米ドルは、当作成期首から2020年末にかけて対円で緩やかに下落しましたが、2021年に入り、米長期金利の上昇をきっかけに対円で上昇に転じ、当作成期末を迎えました。カナダ・ドル、ユーロ、英ポンドは、当作成期を通して対円でおおむね上昇傾向でした。

前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンド

外国投資適格社債マザーファンドを通じて、海外の投資適格社債を対象としたE T Fに投資します。

外国投資適格社債マザーファンド

主に海外の投資適格社債を対象としたE T Fに投資を行います。

各E T Fの投資効率分析などを踏まえ、効率的なE T Fへの配分をめざし、またポートフォリオ全体のリスクを注視し、信託財産の成長をめざします。

なお、E T Fへの投資にあたっては、大和証券株式会社から助言を受けます。

ポートフォリオについて

（2020.6.16～2021.6.15）

当ファンド

外国投資適格社債マザーファンドの受益証券の組入比率を高位に維持しました。

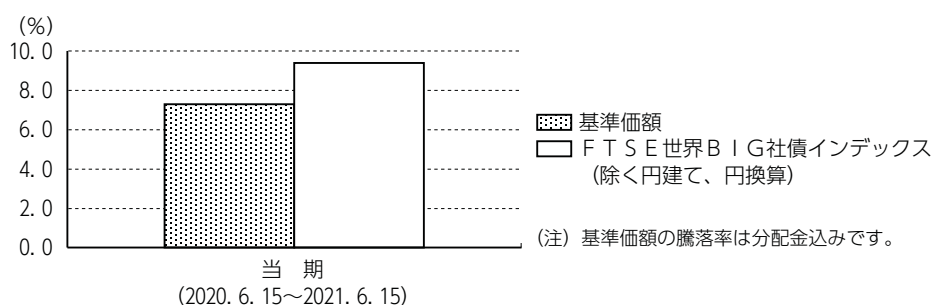
外国投資適格社債マザーファンド

海外の投資適格社債を対象としたE T Fに投資しました。また、投資効率分析などを踏まえて、E T Fの配分比率の見直しを行いました。

2021年5月に、金融緩和縮小や原油高を背景にカナダ・ドルの堅調な推移を想定し、カナダ・ドル建社債を組み入れるBMO中期社債インデックスE T Fやiシェアーズ・カナダ社債指数E T Fの配分比率を引き上げました。一方で、米ドル建社債を組み入れるiシェアーズi B o x x米ドル建投資適格社債E T Fの配分比率を引き下げました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期は、経費控除後の配当等収益が計上できなかったため、収益分配を見送らせていただきました。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2020年6月16日 ～2021年6月15日	
当期分配金（税込み）	(円)	—
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	2,465

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
 (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
 (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



今後の運用方針

当ファンド

外国投資適格社債マザーファンドを通じて、海外の投資適格社債を対象とした E T F に投資します。

外国投資適格社債マザーファンド

主に海外の投資適格社債を対象とした E T F に投資を行います。

各 E T F の投資効率分析などを踏まえ、効率的な E T F への配分をめざし、またポートフォリオ全体のリスクを注視し、信託財産の成長をめざします。

なお、E T F への投資にあたっては、大和証券株式会社から助言を受けます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2020. 6. 16~2021. 6. 15)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	61円	0.506%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は11,961円です。
（投 信 会 社）	(51)	(0.423)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(7)	(0.055)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(3)	(0.027)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	3	0.028	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（投資信託受益証券）	(3)	(0.023)	
（投資信託証券）	(1)	(0.004)	
有 価 証 券 取 引 税	0	0.000	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（投資信託受益証券）	(0)	(0.000)	
そ の 他 費 用	3	0.023	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(2)	(0.017)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(1)	(0.005)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	67	0.556	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

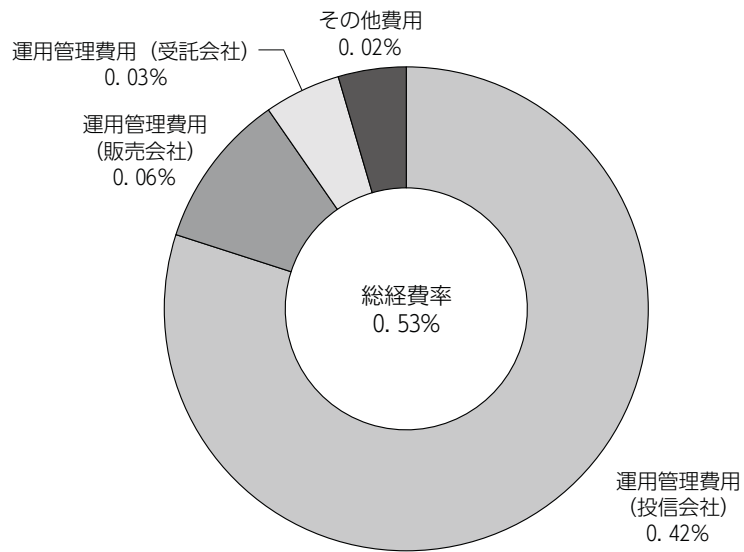
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.53%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2020年6月16日から2021年6月15日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
外国投資適格社債 マザーファンド	456,236	561,560	22,704	27,720

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首		当 期 末	
	口 数	評 価 額	口 数	評 価 額
	千口	千円	千口	千円
外国投資適格社債 マザーファンド	221,836	655,368	841,099	

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年6月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
外国投資適格社債マザーファンド	841,099	98.2
コール・ローン等、その他	15,095	1.8
投資信託財産総額	856,194	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、6月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=110.11円、1カナダ・ドル=90.68円、1オーストラリア・ドル=84.91円、1イギリス・ポンド=155.39円、1ユーロ=133.45円です。

(注3) 外国投資適格社債マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(3,248,747千円)の投資信託財産総額(3,355,134千円)に対する比率は、96.8%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年6月15日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	856,194,683円
コール・ローン等	15,095,125
外国投資適格社債マザーファンド(評価額)	841,099,558
(B) 負債	1,980,681
未払信託報酬	1,959,480
その他未払費用	21,201
(C) 純資産総額(A-B)	854,214,002
元本	685,246,255
次期繰越損益金	168,967,747
(D) 受益権総口数	685,246,255口
1万口当り基準価額(C/D)	12,466円

* 期首における元本額は229,576,140円、当作成期間中における追加設定元本額は503,873,522円、同解約元本額は48,203,407円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は12,466円です。

■損益の状況

当期 自2020年6月16日 至2021年6月15日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 3,934円
受取利息	165
支払利息	△ 4,099
(B) 有価証券売買損益	42,714,483
売買益	43,489,811
売買損	△ 775,328
(C) 信託報酬等	△ 3,378,337
(D) 当期損益金(A+B+C)	39,332,212
(E) 前期繰越損益金	8,822,513
(F) 追加信託差損益金	120,813,022
(配当等相当額)	(53,185,344)
(売買損益相当額)	(67,627,678)
(G) 合計(D+E+F)	168,967,747
次期繰越損益金(G)	168,967,747
追加信託差損益金	120,813,022
(配当等相当額)	(53,185,344)
(売買損益相当額)	(67,627,678)
分配準備積立金	48,158,659
繰越損益金	△ 3,934

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程(総額)

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	39,335,028
(c) 収益調整金	120,813,022
(d) 分配準備積立金	8,823,631
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	168,971,681
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	168,971,681
(h) 受益権総口数	685,246,255口

■外国投資適格社債マザーファンドの第5期決算については、31～33ページをご参照ください。

ダイワファンドラップ コモディティ・プラス・ ファンド

運用報告書(全体版) 第5期

(決算日 2021年6月15日)

(作成対象期間 2020年6月16日～2021年6月15日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／資産複合		
信託期間	無期限		
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。		
主要投資対象	ベビーファンド	コモディティ・プラス・マザーファンドの受益証券	
	コモディティ・プラス・マザーファンド	世界（日本を含みます。）の金融商品取引所上場のETF ※このファンドにおいてETFとは上場投資信託証券および上場投資法人債券をいいます。	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限	
	ベビーファンドの株式実質組入上限比率		
	マザーファンドの株式組入上限比率		
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。		

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、商品を対象としたETFまたは商品に関連する株式を対象としたETFに投資し、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

設定以来の運用実績

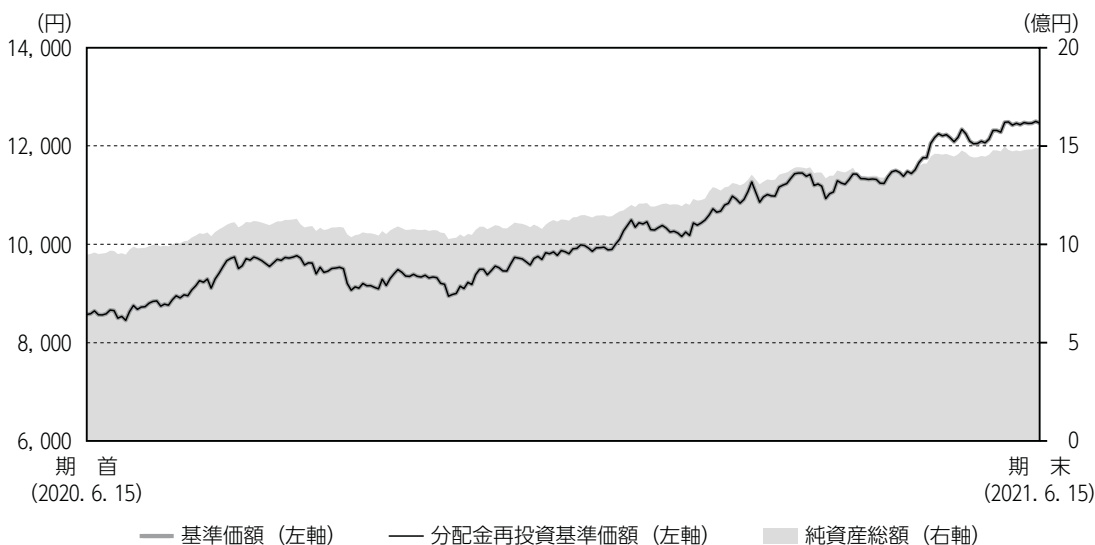
決算期	基準価額			ブルームバーグ商品指数 (円換算)		投資信託 受益証券 組入比率	投資信託 証券 組入比率	純資産額		
	(分配落)	税 分	込 配	み 金	期 騰				落 率	(参考指数)
	円		円		%	%	%	百万円		
1 期末 (2017年 6 月15日)	10,587		0		5.9	10,447	4.5	89.1	6.9	351
2 期末 (2018年 6 月15日)	12,244		0		15.7	11,623	11.3	89.7	7.0	654
3 期末 (2019年 6 月17日)	10,785		0	△	11.9	9,955	△ 14.4	90.9	6.1	730
4 期末 (2020年 6 月15日)	8,572		0	△	20.5	8,042	△ 19.2	90.1	4.0	948
5 期末 (2021年 6 月15日)	12,465		0		45.4	12,224	52.0	92.8	3.8	1,487

- (注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
 (注 2) ブルームバーグ商品指数 (円換算) は、ブルームバーグ商品指数 (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。
 (注 3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
 (注 4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
 (注 5) 投資信託受益証券および投資信託証券の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

期首：8,572円

期末：12,465円（分配金0円）

騰落率：45.4%（分配金込み）

■ 基準価額の主な変動要因

コモディティ・プラス・マザーファンドを通じて、商品を対象としたETF（※）または商品に関連する株式を対象としたETFに投資した結果、基準価額は上昇しました。主に、保有するETF価格の上昇（現地通貨ベース）がプラス要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※当ファンドにおいてETFとは、上場投資信託証券および上場投資法人債券をいいます。

年 月 日	基 準 価 額		ブルームバーグ商品指数 (円換算)		投資信託 受益証券 組入比率	投資信託 証 券 組入比率
	円	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
(期 首) 2020年 6月15日	8,572	—	8,042	—	90.1	4.0
6 月 末	8,630	0.7	8,147	1.3	91.2	3.9
7 月 末	9,108	6.3	8,404	4.5	90.2	3.9
8 月 末	9,720	13.4	9,070	12.8	90.8	3.9
9 月 末	9,157	6.8	8,751	8.8	90.1	3.9
10 月 末	8,979	4.7	8,817	9.6	91.9	4.0
11 月 末	9,643	12.5	9,149	13.8	92.5	4.5
12 月 末	9,897	15.5	9,394	16.8	90.5	3.9
2021年 1 月 末	10,249	19.6	9,838	22.3	90.4	3.7
2 月 末	11,062	29.0	10,896	35.5	91.6	4.1
3 月 末	11,221	30.9	10,784	34.1	90.6	3.8
4 月 末	11,764	37.2	11,561	43.8	92.1	4.0
5 月 末	12,319	43.7	11,993	49.1	92.3	3.8
(期 末) 2021年 6月15日	12,465	45.4	12,224	52.0	92.8	3.8

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2020. 6. 16 ~ 2021. 6. 15)

商品市況

商品市場は堅調に推移しました。

エネルギー部門では、新型コロナウイルスワクチンの接種進展に伴う需要の拡大期待や米国での生産の遅れなどを背景に、原油価格は当作成期首の1バレル30米ドル台から70米ドル台まで上昇しました。

貴金属部門では、金の価格はリスク回避や米ドル安の流れから2020年8月に高値をつけて以降、米国金利の上昇などから反落しました。その後は、2021年4月から当作成期末にかけて再度金利が低下傾向となったことから、金の価格はやや値を戻す展開となりました。

産業金属部門では、中国経済の回復による需要の拡大期待や供給網に対する懸念の高まりから、銅や亜鉛をはじめとして全般的に堅調な推移となりました。

農産物部門では、中国の米国産穀物買い付けの増大に加え、気候変動による供給懸念の強まりなどを受けて、全般的に堅調に推移しました。

為替相場

米ドルは対円で上昇(円安)しました。

米ドルは、当作成期首から2020年末にかけて対円で緩やかに下落(円高)しましたが、2021年に入り、米国長期金利の上昇をきっかけに対円で上昇に転じ、当作成期末を迎えました。

前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンド

コモディティ・プラス・マザーファンドを通じて、商品を対象としたETFまたは商品に関連する株式を対象としたETFに投資します。

コモディティ・プラス・マザーファンド

商品を対象としたETFまたは商品に関連する株式を対象としたETFに投資を行います。

各ETFの投資効率分析などを踏まえ、効率的なETFへの配分をめざし、またポートフォリオ全体のリスクを注視し、信託財産の成長をめざします。

なお、ETFへの投資にあたっては、大和証券株式会社から助言を受けます。

ポートフォリオについて

(2020. 6. 16 ~ 2021. 6. 15)

当ファンド

コモディティ・プラス・マザーファンドの受益証券の組入比率を高位に維持しました。

コモディティ・プラス・マザーファンド

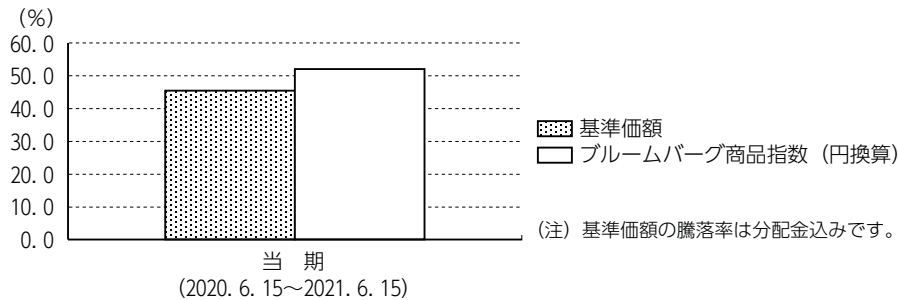
商品を対象としたETFまたは商品に関連する株式を対象としたETFに投資しました。また、投資効率分析などを踏まえて、ETFの配分比率の見直しを行いました。

2020年8月に、銀に対する相対的な割安感が解消されつつあると判断して、貴金属部門でiシェアーズ シルバー・トラストの配分比率を引き下げ一方で、SPDR ゴールド・シェアやアバディーン・スタンダード・フィジカル・プラチナ・シェアーズETFの配分比率を引き上げました。

2021年3月に、貴金属部門でSPDR ゴールド・シェアや金鉱株を組み入れるヴァンエック・ベクトル金鉱株ETFの配分比率を引き下げ一方で、農産物の先物を組み入れるインベスコDBアグリカルチャー・ファンドや農産物ビジネスを主体とする大型・中型株を組み入れるヴァンエック・ベクトル・アグリビジネスETFの配分比率を引き上げました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期は、経費控除後の配当等収益が計上できなかったため、収益分配を見送らせていただきました。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳 (1万口当り)

項目	単位	当期
		2020年6月16日 ～2021年6月15日
当期分配金 (税込み)	(円)	—
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	2,519

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金 (税込み) に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金 (税込み) の期末基準価額 (分配金込み) に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



今後の運用方針

当ファンド

コモディティ・プラス・マザーファンドを通じて、商品を対象としたETFまたは商品に関連する株式を対象としたETFに投資します。

コモディティ・プラス・マザーファンド

商品を対象としたETFまたは商品に関連する株式を対象としたETFに投資を行います。

各ETFの投資効率分析などを踏まえ、効率的なETFへの配分をめざし、またポートフォリオ全体のリスクを注視し、信託財産の成長をめざします。

なお、ETFへの投資にあたっては、大和証券株式会社から助言を受けます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2020. 6. 16~2021. 6. 15)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	52円	0.506%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は10,227円です。
(投 信 会 社)	(43)	(0.423)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(6)	(0.055)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(3)	(0.027)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	12	0.119	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(投資信託受益証券)	(12)	(0.117)	
(投資信託証券)	(0)	(0.002)	
有 価 証 券 取 引 税	0	0.000	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(投資信託受益証券)	(0)	(0.000)	
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
そ の 他 費 用	3	0.033	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(3)	(0.027)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.005)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	67	0.659	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

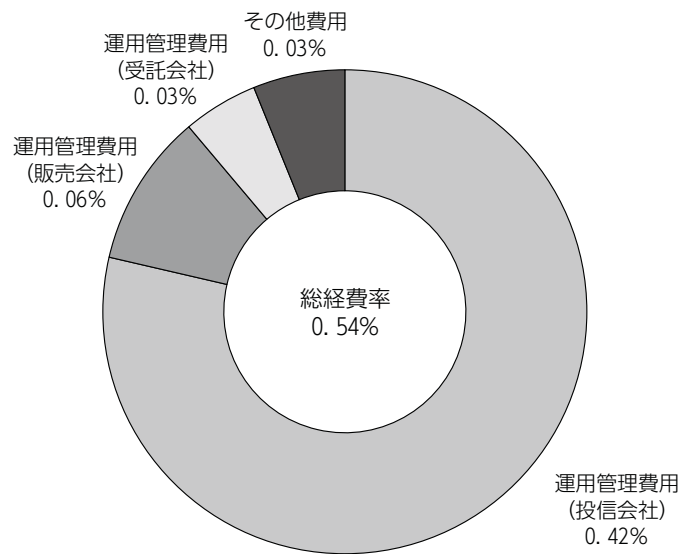
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.54%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2020年6月16日から2021年6月15日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
コモディティ・プラス・マザーファンド	168,603	170,060	86,313	91,890

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首		当 期 末	
	口 数	評 価 額	口 数	評 価 額
	千口	千円	千口	千円
コモディティ・プラス・マザーファンド	1,066,947	1,149,237	1,470,794	1,470,794

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年6月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コモディティ・プラス・マザーファンド	1,470,794	98.6
コール・ローン等、その他	20,348	1.4
投資信託財産総額	1,491,142	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、6月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=110.11円です。

(注3) コモディティ・プラス・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(1,438,520千円)の投資信託財産総額(1,470,841千円)に対する比率は、97.8%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年6月15日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	1,491,142,707円
コール・ローン等	20,348,160
コモディティ・プラス・マザーファンド(評価額)	1,470,794,547
(B) 負債	3,380,206
未払信託報酬	3,343,947
その他未払費用	36,259
(C) 純資産総額(A-B)	1,487,762,501
元本	1,193,574,698
次期繰越損益金	294,187,803
(D) 受益権総口数	1,193,574,698口
1万口当り基準価額(C/D)	12,465円

* 期首における元本額は1,106,030,231円、当作成期間中における追加設定元本額は326,644,438円、同解約元本額は239,099,971円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は12,465円です。

■損益の状況

当期 自2020年6月16日 至2021年6月15日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 6,470円
受取利息	954
支払利息	△ 7,424
(B) 有価証券売買損益	421,329,212
売益	462,341,633
売損	△ 41,012,421
(C) 信託報酬等	△ 6,097,758
(D) 当期損益金(A+B+C)	415,224,984
(E) 前期繰越損益金	△ 202,475,397
(F) 追加信託差損益金(配当等相当額)	(87,950,732)
(売買損益相当額)	(△ 6,512,516)
(G) 合計(D+E+F)	294,187,803
次期繰越損益金(G)	294,187,803
追加信託差損益金(配当等相当額)	(87,950,732)
(売買損益相当額)	(△ 6,512,516)
分配準備積立金	212,756,057
繰越損益金	△ 6,470

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示していません。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程(総額)

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	181,394,753
(c) 収益調整金	87,950,732
(d) 分配準備積立金	31,361,304
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	300,706,789
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	300,706,789
(h) 受益権総口数	1,193,574,698口

ブルームバーグ商品指数とは、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピー(Bloomberg Finance L.P.)およびその関係会社(以下「ブルームバーグ」と総称します。)とUBSセキュリティーズ・エル・エル・シー(UBS Securities LLC)の共同商品で、現物商品の先物契約により構成され、商品市場全体の値動きを表します。

ブルームバーグ商品指数(Bloomberg Commodity IndexSM)および「ブルームバーグ(Bloomberg[®])」は、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピー(Bloomberg Finance L.P.)およびその関係会社(以下「ブルームバーグ」と総称します。)のサービスマークであり、当社による一定の目的での利用のためにライセンスされています。ブルームバーグ商品指数(Bloomberg Commodity IndexSM)は、ブルームバーグとUBSセキュリティーズ・エル・エル・シー(UBS Securities LLC)の間の契約に従ってブルームバーグが算出し、配信し、販売するものです。ブルームバーグ、ならびにUBSセキュリティーズ・エル・エル・シーおよびその関係会社(以下「UBS」と総称します。)のいずれも、当社の関係会社ではなく、ブルームバーグおよびUBSは、当ファンドを承認し、是認し、レビューまたは推奨するものではありません。ブルームバーグおよびUBSのいずれも、ブルームバーグ商品指数(Bloomberg Commodity IndexSM)に関連するいかなるデータまたは情報の適時性、正確性または完全性も保証するものではありません。

コモディティ・プラス・マザーファンド

運用報告書 第5期 (決算日 2021年6月15日)

(作成対象期間 2020年6月16日～2021年6月15日)

コモディティ・プラス・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

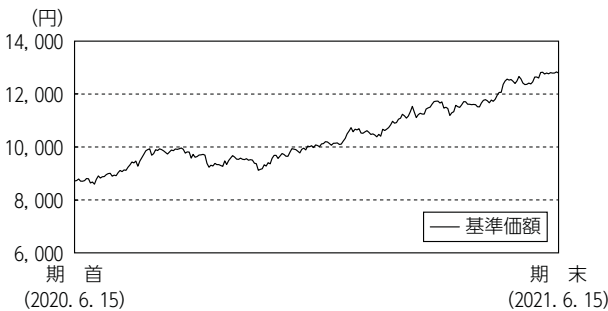
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	世界（日本を含みます。）の金融商品取引所上場のETF ※このファンドにおいてETFとは上場投資信託証券および上場投資法人債券をいいます。
株式組入制限	無制限

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		ブルームバーグ商品指数 (円換算)		投資信託受託証券組入比率	
	円	%	(参考指数)	%	%	%
(期首) 2020年6月15日	8,715	—	8,042	—	91.9	4.1
6月末	8,778	0.7	8,147	1.3	92.8	4.0
7月末	9,274	6.4	8,404	4.5	91.5	3.9
8月末	9,911	13.7	9,070	12.8	92.3	3.9
9月末	9,333	7.1	8,751	8.8	91.6	4.0
10月末	9,154	5.0	8,817	9.6	93.0	4.0
11月末	9,840	12.9	9,149	13.8	93.4	4.6
12月末	10,107	16.0	9,394	16.8	91.8	3.9
2021年1月末	10,476	20.2	9,838	22.3	92.0	3.8
2月末	11,324	29.9	10,896	35.5	92.9	4.2
3月末	11,495	31.9	10,784	34.1	91.8	3.9
4月末	12,063	38.4	11,561	43.8	93.1	4.1
5月末	12,644	45.1	11,993	49.1	93.2	3.9
(期末) 2021年6月15日	12,798	46.9	12,224	52.0	93.9	3.8

(注1) 騰落率は期首比。
(注2) ブルームバーグ商品指数 (円換算) は、ブルームバーグ商品指数 (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。
(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：8,715円 期末：12,798円 騰落率：46.9%

【基準価額の主な変動要因】

商品を対象としたETF (※) または商品に関連する株式を対象としたETFに投資を行った結果、景気回復への期待などを背景に商品価格が総じて堅調な推移となったことから、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※当ファンドにおいてETFとは、上場投資信託証券および上場投資法人債券をいいます。

◆投資環境について

○商品市況

商品市場は堅調に推移しました。

エネルギー部門では、新型コロナウイルスワクチンの接種進展に伴う需要の拡大期待や米国での生産の遅れなどを背景に、原油価格は当作成期首の1バレル30米ドル台から70米ドル台まで上昇しました。

貴金属部門では、金の価格はリスク回避や米ドル安の流れから2020年8月に高値をつけて以降、米国金利の上昇などから反落しました。その後は、2021年4月から当作成期末にかけて再度金利が低下傾向となったことから、金の価格はやや値を戻す展開となりました。

産業金属部門では、中国経済の回復による需要の拡大期待や供給網に対する懸念の高まりから、銅や亜鉛をはじめとして全般的に堅調な推移となりました。

農産物部門では、中国の米国産穀物買い付けの増大に加え、気候変動による供給懸念の強まりなどを受けて、全般的に堅調に推移しました。

○為替相場

米ドルは対円で上昇 (円安) しました。

米ドルは、当作成期首から2020年末にかけて対円で緩やかに下落 (円高) しましたが、2021年に入り、米国長期金利の上昇をきっかけに対円で上昇に転じ、当作成期末を迎えました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

商品を対象としたETFまたは商品に関連する株式を対象としたETFに投資を行います。

各ETFの投資効率分析などを踏まえ、効率的なETFへの配分をめざし、またポートフォリオ全体のリスクを注視し、信託財産の成長をめざします。

なお、ETFへの投資にあたっては、大和証券株式会社から助言を受けます。

◆ポートフォリオについて

商品を対象としたETFまたは商品に関連する株式を対象としたETFに投資しました。また、投資効率分析などを踏まえて、ETFの配分比率の見直しを行いました。

2020年8月に、銀に対する相対的な割安感が解消されつつあると判断して、貴金属部門でiシェアーズ シルバー・トラストの配分比率を引き下げると同時に、SPDRゴールド・シェアやアパディオン・スタンダード・フィジカル・プラチナ・シェアーズETFの配分比率を引き上げました。

2021年3月に、貴金属部門でSPDRゴールド・シェアや金鉱株を組み入れるヴァンエック・ベクトル金鉱株ETFの配分比率を引き下げると同時に、農産物の先物を組み入れるインベスコDBアグリカルチャー・ファンドや農産物ビジネスを主体とする大型・中型株を組み入れるヴァンエック・ベクトル・アグリビジネスETFの配分比率を引き上げました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

商品を対象としたETFまたは商品に関連する株式を対象としたETFに投資を行います。

各ETFの投資効率分析などを踏まえ、効率的なETFへの配分をめざし、またポートフォリオ全体のリスクを注視し、信託財産の成長をめざします。

なお、ETFへの投資にあたっては、大和証券株式会社から助言を受けます。

■1万口当りの費用の明細

項目	当 期
売買委託手数料 (投資信託受益証券) (投資信託証券)	13円 (12) (0)
有価証券取引税 (投資信託受益証券) (投資信託証券)	0 (0) (0)
その他費用 (保管費用) (その他)	3 (3) (0)
合 計	16

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■主要な売買銘柄

(1)投資信託受益証券

(2020年6月16日から2021年6月15日まで)

当 期				期			
買 付 銘 柄	口 数	金 額	平均単価	銘 柄	口 数	金 額	平均単価
SPDR GOLD SHARES (アメリカ)	5.1	93,450	18,323	ISHARES SILVER TRUST (アメリカ)	19.6	48,971	2,498
INVESCO DB AGRICULTURE FUND (アメリカ)	47.3	83,434	1,763	SPDR S&P METALS & MINING ETF (アメリカ)	10.3	37,499	3,640
US NATURAL GAS FUND LP (アメリカ)	39.9	42,126	1,055	SPDR GOLD SHARES (アメリカ)	2	36,949	18,474
VANECK AGRIBUSINESS (アメリカ)	3.8	34,539	9,089	UNITED STATES BRENT OIL FUND (アメリカ)	23.8	32,531	1,366
ABERDEEN STANDARD PHYSICAL P (アメリカ)	2.4	24,073	10,030	VANECK GOLD MINERS (アメリカ)	7.9	29,379	3,718
ISHARES SILVER TRUST (アメリカ)	10.1	23,852	2,361	INVESCO DB AGRICULTURE FUND (アメリカ)	12.2	20,960	1,718
VANECK GOLD MINERS (アメリカ)	4.8	18,253	3,802	FIRST TRUST NATURAL GAS ETF (アメリカ)	15.9	16,368	1,029
UNITED STATES BRENT OIL FUND (アメリカ)	15.1	17,446	1,155	US NATURAL GAS FUND LP (アメリカ)	11.4	14,232	1,248
ENERGY SELECT SECTOR SPDR (アメリカ)	3	11,351	3,783	MATERIALS SELECT SECTOR SPDR (アメリカ)	1.6	12,446	7,778
SPDR S&P METALS & MINING ETF (アメリカ)	3.5	10,598	3,028	ENERGY SELECT SECTOR SPDR (アメリカ)	2.4	10,808	4,503

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

(2)投資信託証券

(2020年6月16日から2021年6月15日まで)

当 期				期			
買 付 銘 柄	口 数	金 額	平均単価	銘 柄	口 数	金 額	平均単価
ISHARES MSCI GLOBAL METALS & (アメリカ)	1	3,521	3,521	ISHARES MSCI GLOBAL METALS & (アメリカ)	3.6	14,405	4,001
FLEXSHARES GLOBAL UPSTREAM N (アメリカ)	0.6	1,933	3,222	FLEXSHARES GLOBAL UPSTREAM N (アメリカ)	0.4	1,380	3,451

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■売買および取引の状況

(1)投資信託受益証券

(2020年6月16日から2021年6月15日まで)

	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	千口	千アメリカ・ドル	千口	千アメリカ・ドル
アメリカ	155.5	3,760	115.1	2,813
	()	()	()	()

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 金額の単位未満は切捨て。

(2)投資信託証券

(2020年6月16日から2021年6月15日まで)

	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	千口	千アメリカ・ドル	千口	千アメリカ・ドル
アメリカ	1.6	51	4	148
	()	()	()	()

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国投資信託受益証券

銘柄	期首		当期末	
	□数	□数	評価額	
			外貨建金額	邦貨換算金額
	千口	千口	千アメリカ・ドル	千円
(アメリカ)				
SPDR GOLD SHARES	11.1	14.2	2,480	273,169
ABERDEEN STANDARD PHYSICAL P	4.3	6	652	71,840
SPDR S&P METALS & MINING ETF	24.3	17.5	802	88,407
SPDR S&P OIL & GAS EXP & PR	1.625	1.525	146	16,168
ENERGY SELECT SECTOR SPDR	4.4	5	275	30,357
INVESCO DB AGRICULTURE FUND	94.8	129.9	2,426	267,185
INVESCO DB BASE METALS FUND	13.2	12.7	263	29,030
FIRST TRUST NATURAL GAS ETF	22.5	19.2	306	33,783
MATERIALS SELECT SECTOR SPDR	7.7	7.6	646	71,181
ISHARES GLOBAL ENERGY ETF	4.1	5	136	14,996
ISHARES U.S. BASIC MATERIALS	2.9	2.9	392	43,203
VANECK AGRIBUSINESS	8.8	11.4	1,054	116,148
VANECK GOLD MINERS	9.7	6.6	250	27,637
UNITED STATES BRENT OIL FUND	77.4	68.7	1,280	141,003
US NATURAL GAS FUND LP	46.875	75.375	890	98,017
ISHARES SILVER TRUST	30.3	20.8	537	59,181
合計	□数、金額	364	404.4	12,544
	銘柄数<比率>	16銘柄	16銘柄	<93.9%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
 (注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。
 (注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国投資信託証券

銘柄	期首		当期末	
	□数	□数	評価額	
			外貨建金額	邦貨換算金額
	千口	千口	千アメリカ・ドル	千円
(アメリカ)				
FLEXSHARES GLOBAL UPSTREAM N	3.1	3.3	131	14,519
ISHARES MSCI GLOBAL METALS &	10.7	8.1	378	41,686
合計	□数、金額	13.8	11.4	510
	銘柄数<比率>	2銘柄	2銘柄	<3.8%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
 (注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。
 (注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年6月15日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
投資信託受益証券	千円 1,381,313	% 93.9
投資信託証券	56,206	3.8
コール・ローン等、その他	33,321	2.3
投資信託財産総額	1,470,841	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
 (注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、6月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=110.11円です。
 (注3) 当期末における外貨建純資産(1,438,520千円)の投資信託財産総額(1,470,841千円)に対する比率は、97.8%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年6月15日現在

項目	当期末
(A) 資産	1,470,841,542円
コール・ローン等	32,419,402
投資信託受益証券(評価額)	1,381,313,323
投資信託証券(評価額)	56,206,971
未収配当金	901,846
(B) 負債	—
(C) 純資産総額(A-B)	1,470,841,542
元本	1,149,237,809
次期繰越損益金	321,603,733
(D) 受益権総口数	1,149,237,809口
1万口当り基準価額(C/D)	12,798円

* 期首における元本額は1,066,947,446円、当作成期間中における追加設定元本額は168,603,573円、同解約元本額は86,313,210円です。
 * 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワファンドラップ コモディティ・プラス・ファンド1,149,237,809円です。
 * 当期末の計算口数当りの純資産額は12,798円です。

■損益の状況

当期 自2020年6月16日 至2021年6月15日

項目	当期
(A) 配当等収益	7,597,849円
受取配当金	7,614,776
受取利息	453
支払利息	△ 17,380
(B) 有価証券売買損益	455,614,412
売買益	458,547,280
売買損	△ 2,932,868
(C) その他費用	△ 332,840
(D) 当期損益金(A+B+C)	462,879,421
(E) 前期繰越損益金	137,155,325
(F) 解約差損益金	△ 5,576,790
(G) 追加信託差損益金	1,456,427
(H) 合計(D+E+F+G)	321,603,733
次期繰越損益金(H)	321,603,733

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
 (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

ブルームバーグ商品指数とは、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピー(Bloomberg Finance L.P.)およびその関係会社(以下「ブルームバーグ」と総称します。)とUBSセキュリティーズ・エル・エル・シー(UBS Securities LLC)の共同商品で、現物商品の先物契約により構成され、商品市場全体の値動きを表します。
 ブルームバーグ商品指数(Bloomberg Commodity IndexSM)および「ブルームバーグ(Bloomberg[®])」は、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピー(Bloomberg Finance L.P.)およびその関係会社(以下「ブルームバーグ」と総称します。)のサービスマークであり、当社による一定の目的での利用のためにライセンスされています。ブルームバーグ商品指数(Bloomberg Commodity IndexSM)は、ブルームバーグとUBSセキュリティーズ・エル・エル・シー(UBS Securities LLC)の間の契約に従ってブルームバーグが算出し、配信し、販売するものです。ブルームバーグ、ならびにUBSセキュリティーズ・エル・エル・シーおよびその関係会社(以下「UBS」と総称します。)のいずれも、当社の関係会社ではなく、ブルームバーグおよびUBSは、当ファンドを承認し、是認し、レビューしまたは推奨するものではありません。ブルームバーグおよびUBSのいずれも、ブルームバーグ商品指数(Bloomberg Commodity IndexSM)に関連するいかなるデータまたは情報の適時性、正確性または完全性も保証するものではありません。